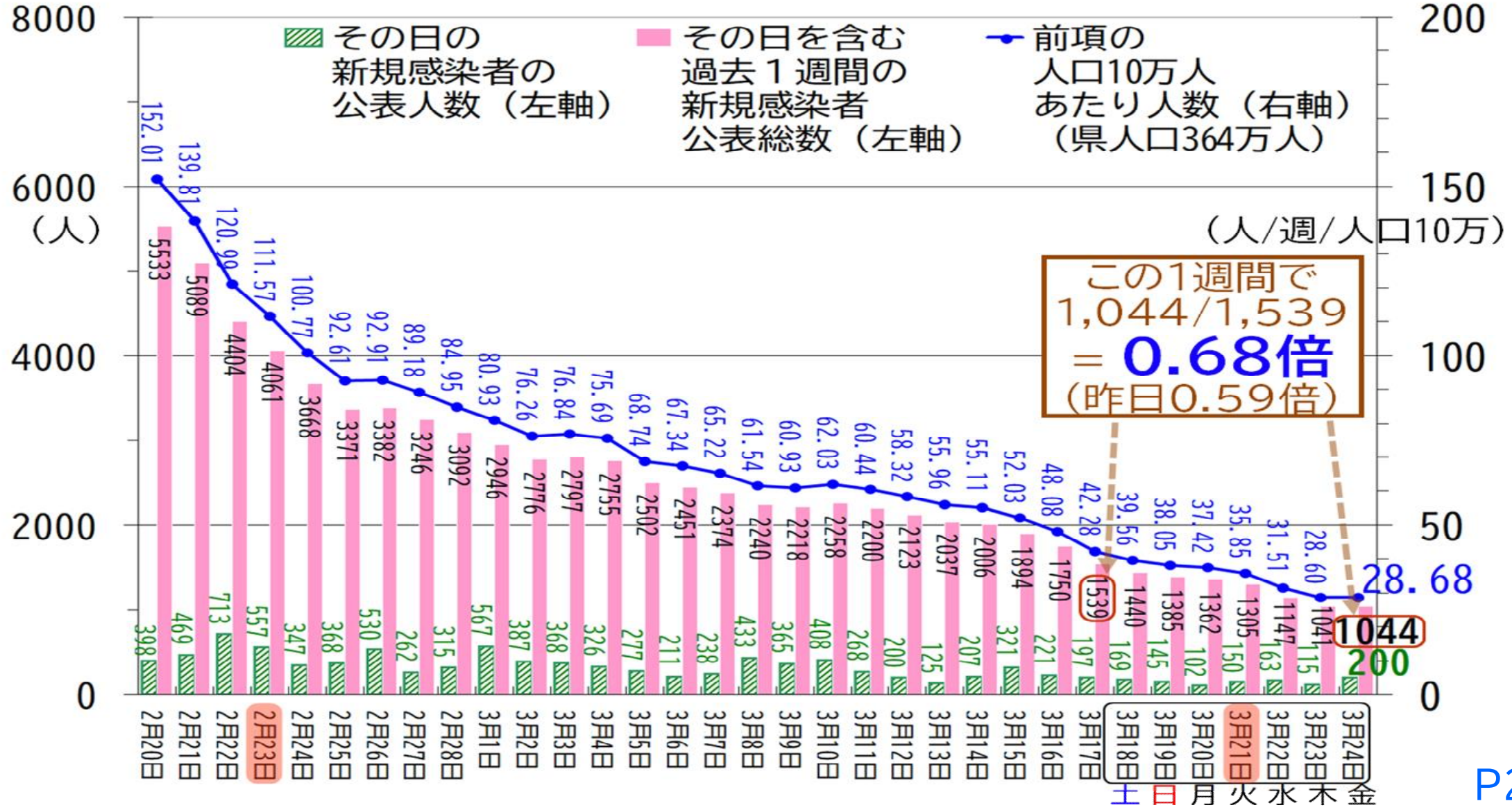


# 静岡県の 新型コロナウイルス感染症者 発生・入院等の状況 (2023年3月24日時点)



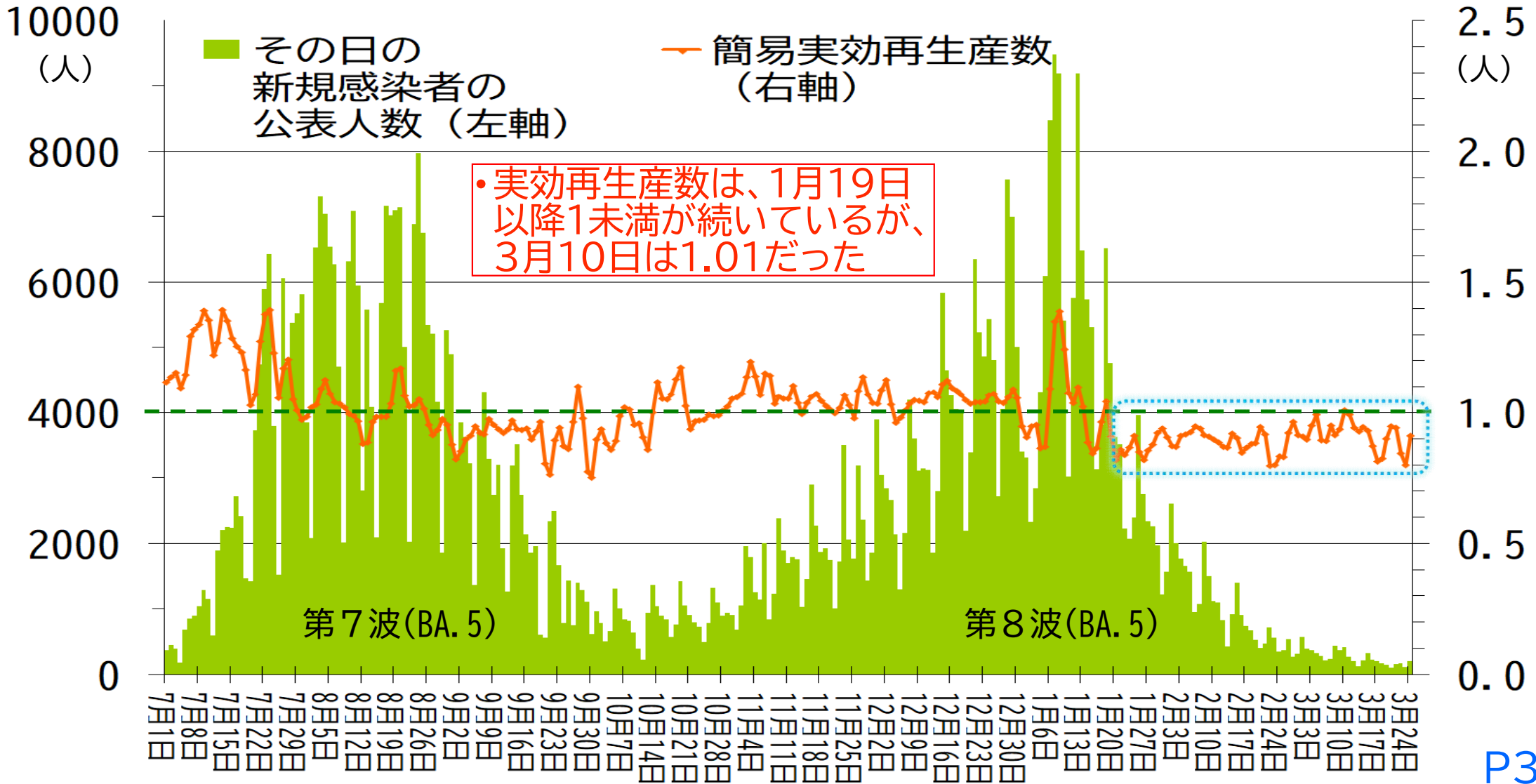
静岡県健康福祉部 新型コロナ対策 企画課 & 推進課

# 静岡県 直近1か月の新型コロナ新規感染者数の状況 《3/24時点》

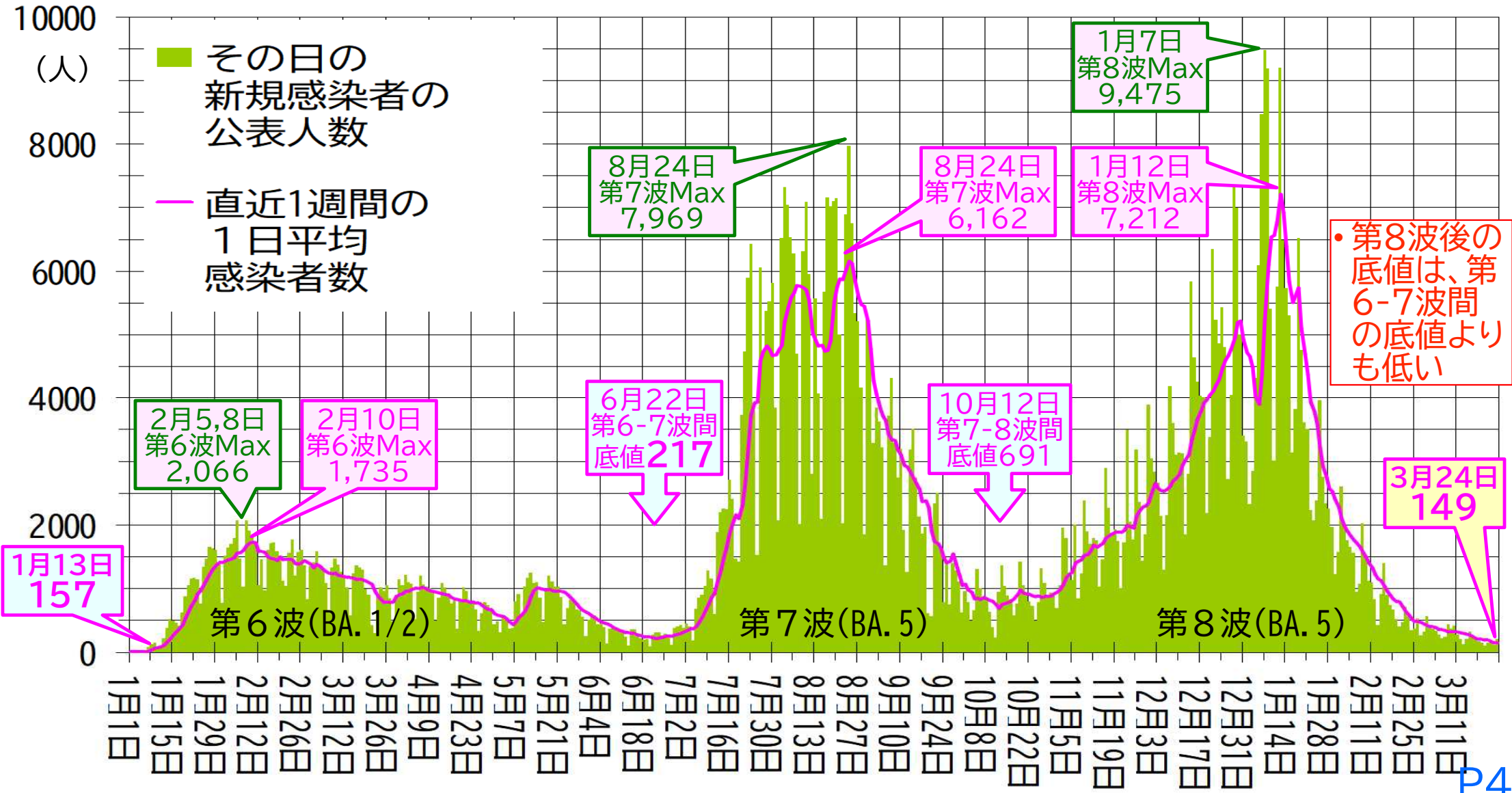


# 静岡県の新型コロナ新規感染者数と簡易実効再生産数 (2022. 7/1~2023. 3/24)

国立感染症研究所の報告に基づき、簡易実効再生産数を直近7日間の新規感染者数/(世代時間)日前7日間の新規感染者数とし、世代時間をオミクロン株で2日間として計算した

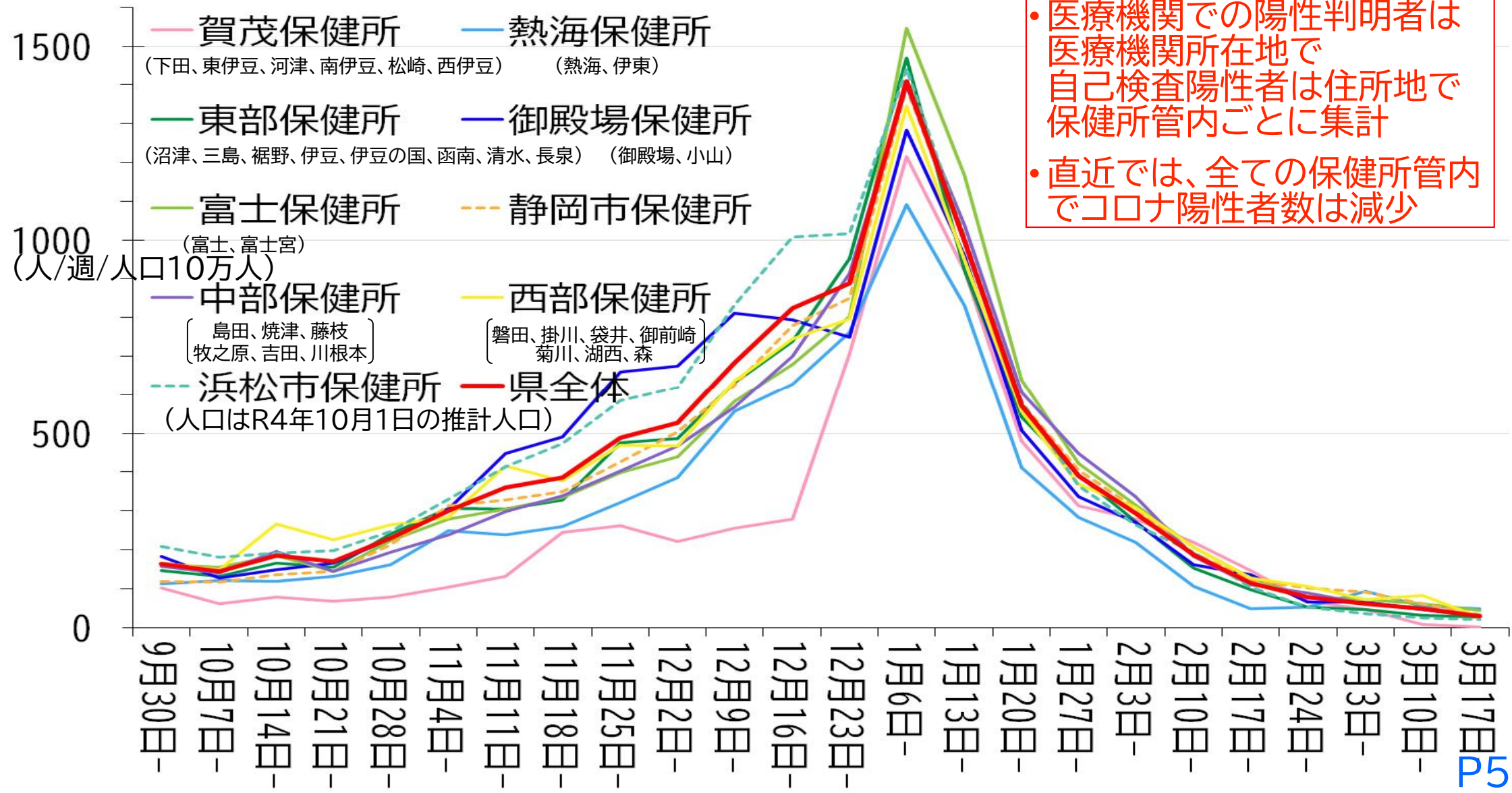


# 静岡県 第6波以降 オミクロン株感染者の状況 (2022.1/1~2023.3/24)

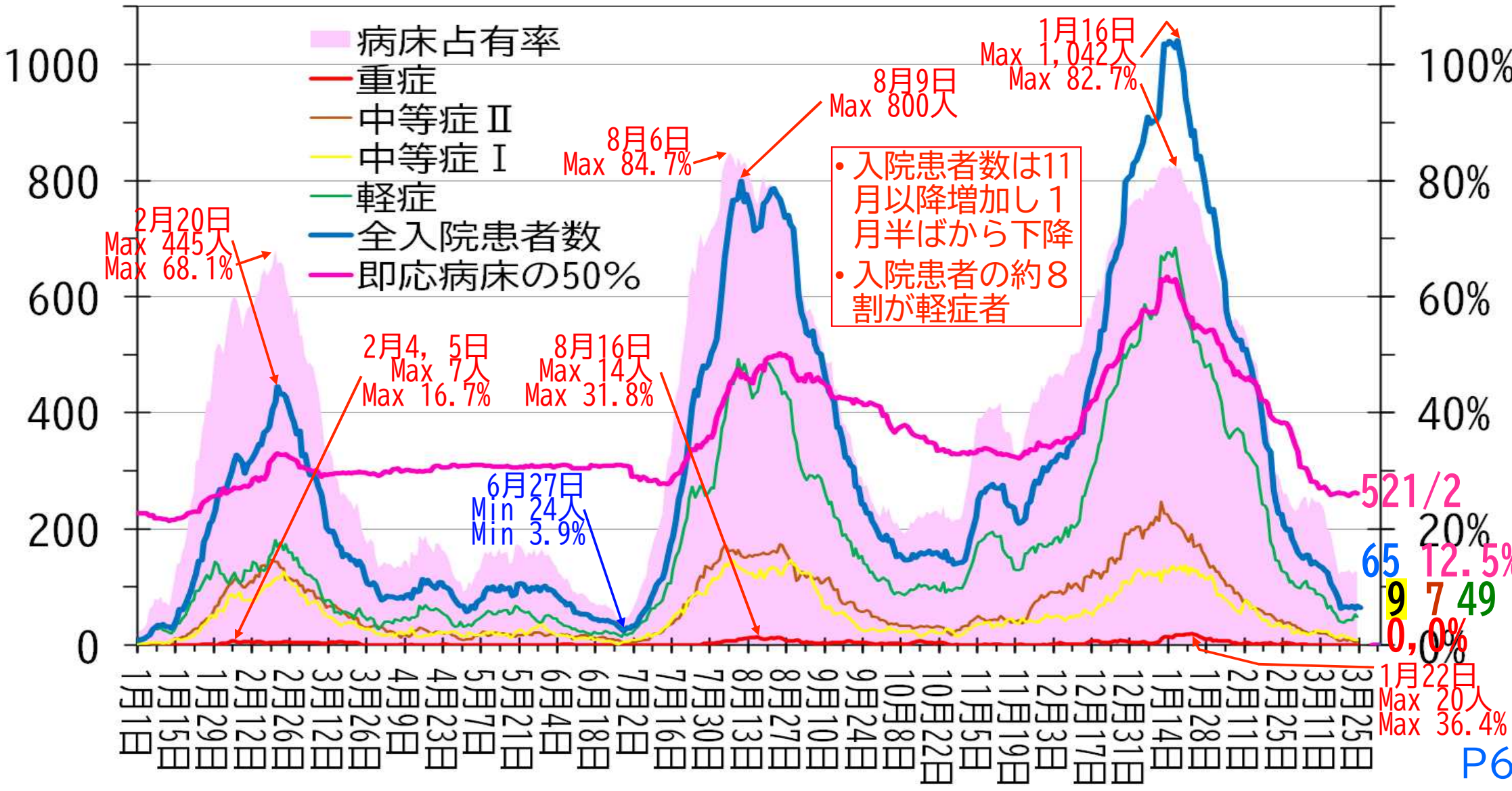




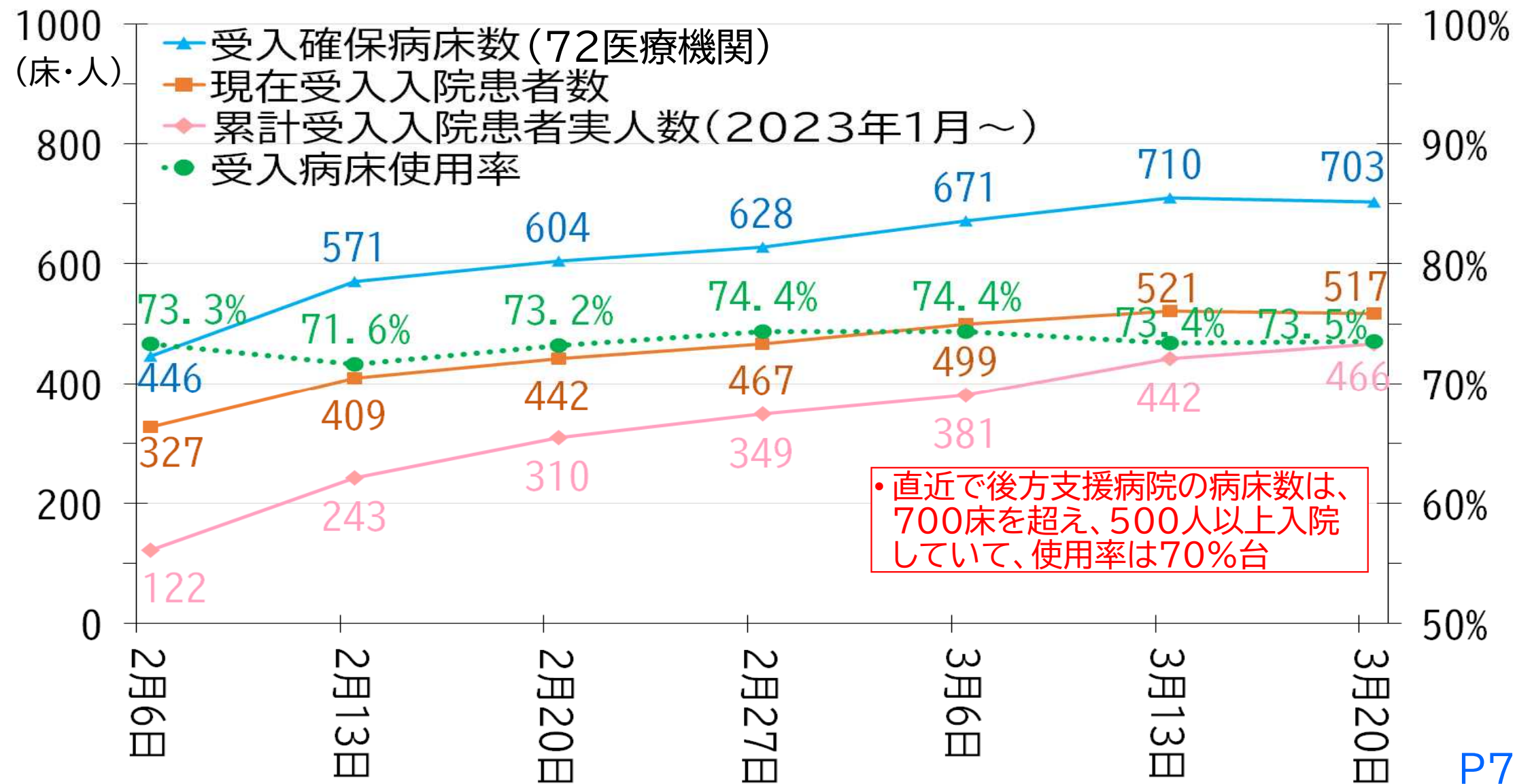
# 静岡県 保健所管内別 1週間人口10万人あたりコロナ陽性者数 (2022.9/30~2023.3/23)



# 静岡県 コロナ受入病院 入院患者重症度別推移(2022.1/1~2023.3/24)

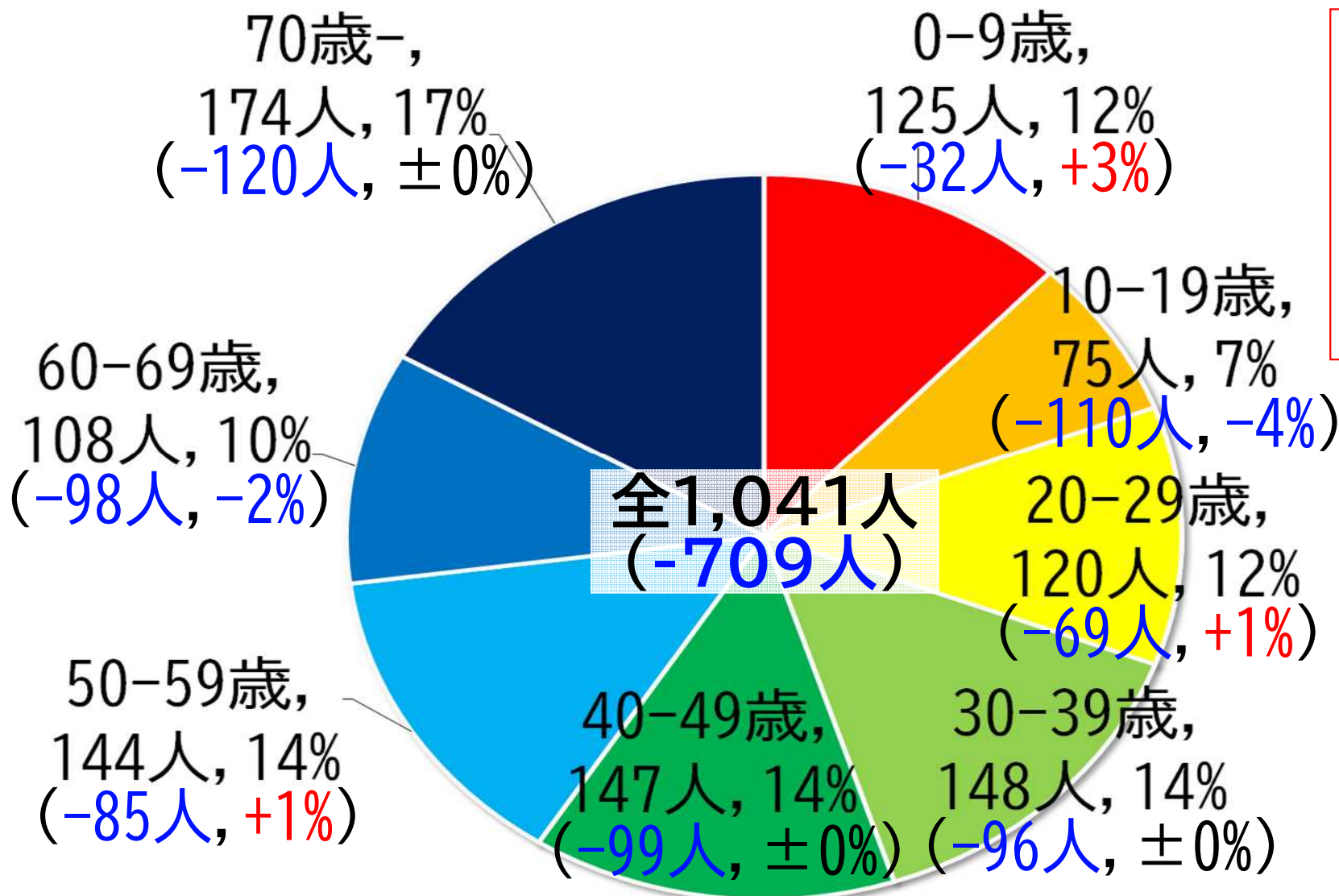


# 静岡県 コロナ後方支援病院等 回復患者入院推移(2023.2/6～3/20)





# 静岡県直近の年齢別感染者数・割合 (3/17~23)



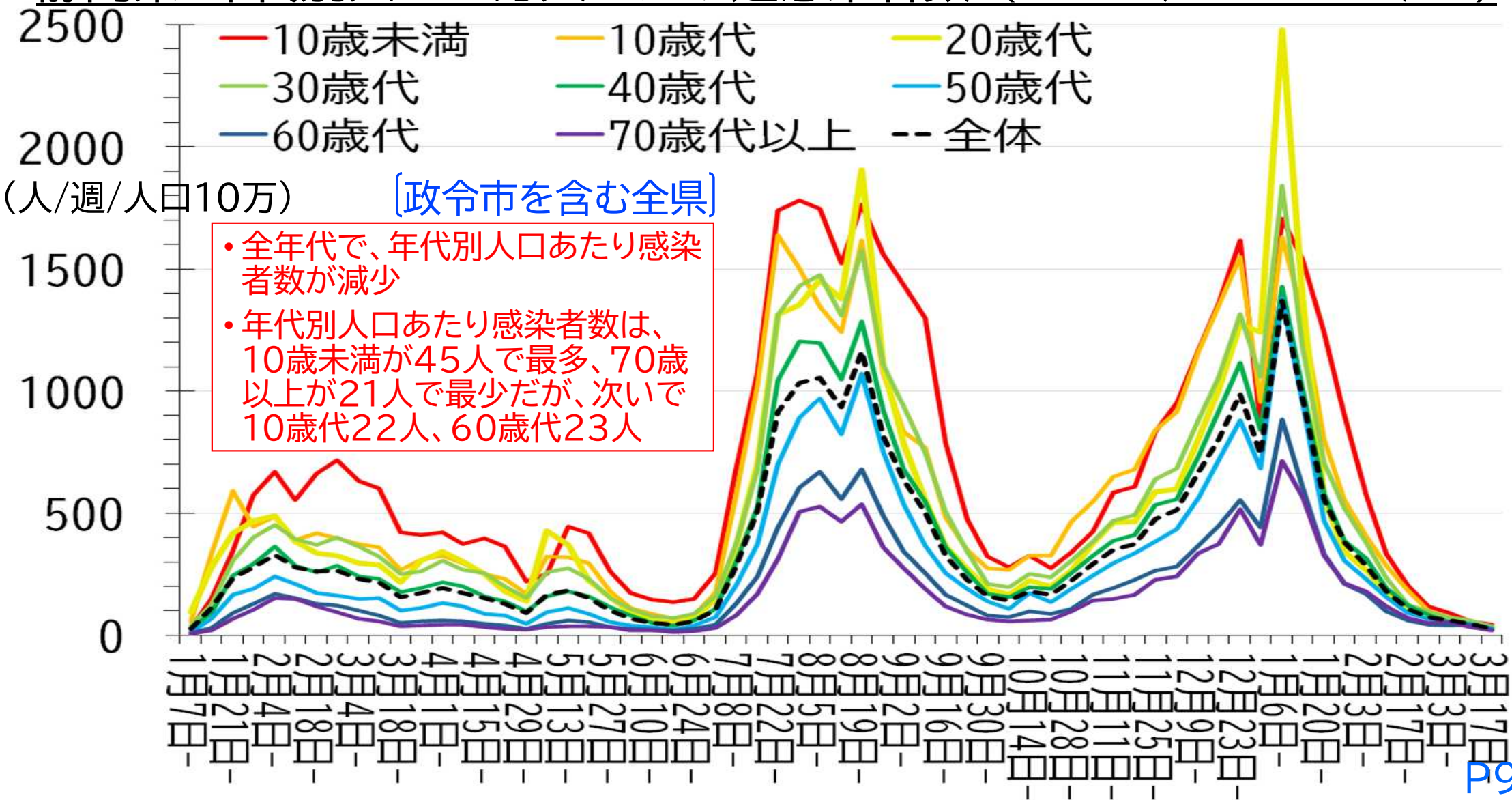
- 70歳代以上の割合が最も多く、17%
- 人数が最も減少したのも70歳以上、ついで10歳代
- 60歳以上は27%でやや減少

(+-〇〇人, +-□%)  
は前週との増減

[政令市を含む全県]

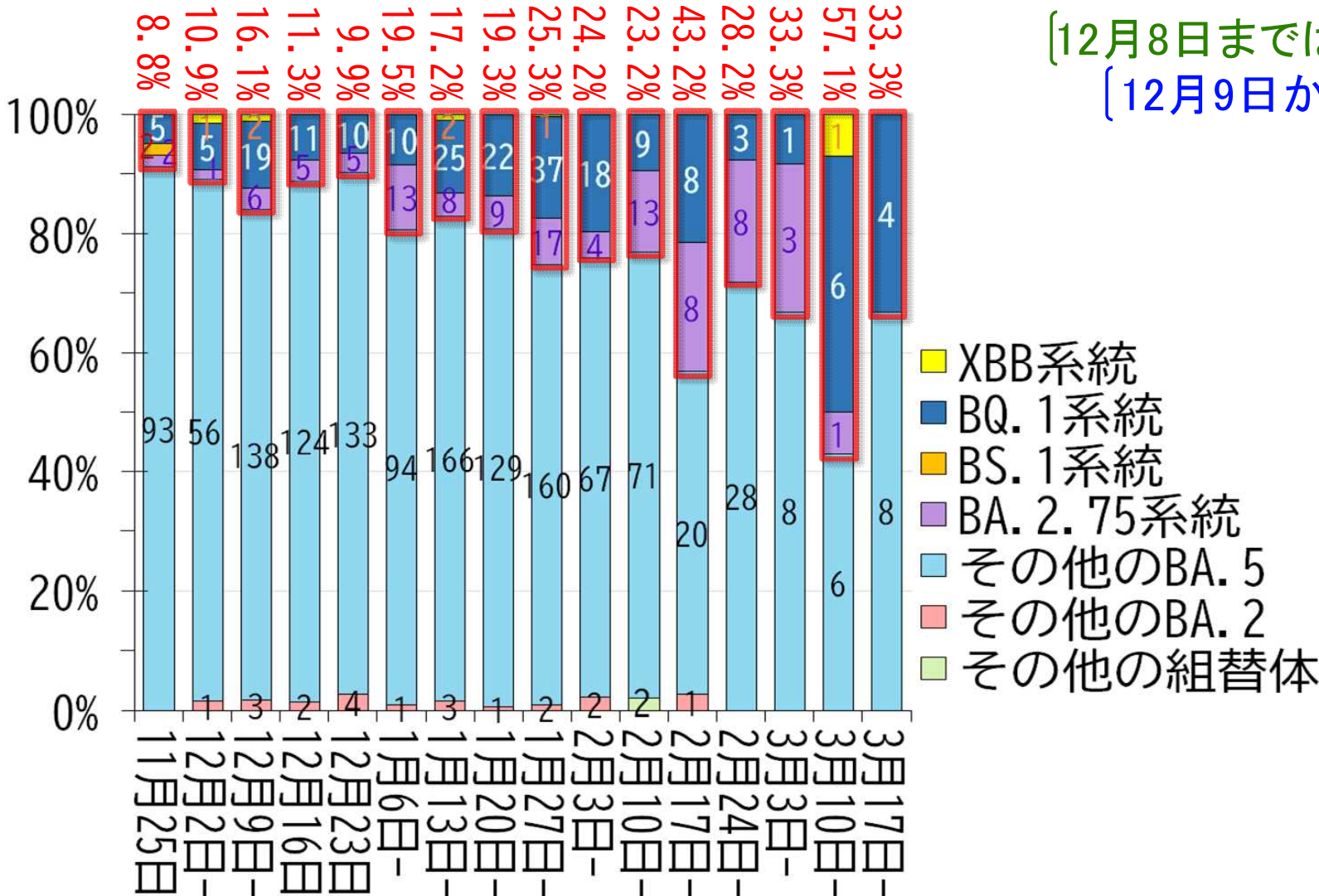


# 静岡県 年代別人口10万人あたり週感染者数 (2022.1/7~2023.3/23)



# 静岡県 オミクロン株 感染者数増加が示唆される亜系統の状況 (2022.11/25~2023.3/23)

[12月8日までは政令市を除く県所管地域]  
 [12月9日からは政令市を含む県全体]



- 国立感染症研究所が、中和抗体からの逃避や感染者数増加の優位性が示唆される亜系統として動向を注視する必要があるとしたオミクロン株の系統※の検出状況を示す
  - 上述の系統に属する亜系統が、直近の週に県全体で計4検体(33.3%)検出された
  - なお、検体採取は結果が判明した週の約2週前
- ※ BA.2.75系統、BA.4.6系統、XBB系統、BQ.1系統、BS.1系統

ゲノム解析数 102, 64, 168, 142, 152, 118, 204, 161, 217, 91, 95, 37, 39, 12, 14, 12,

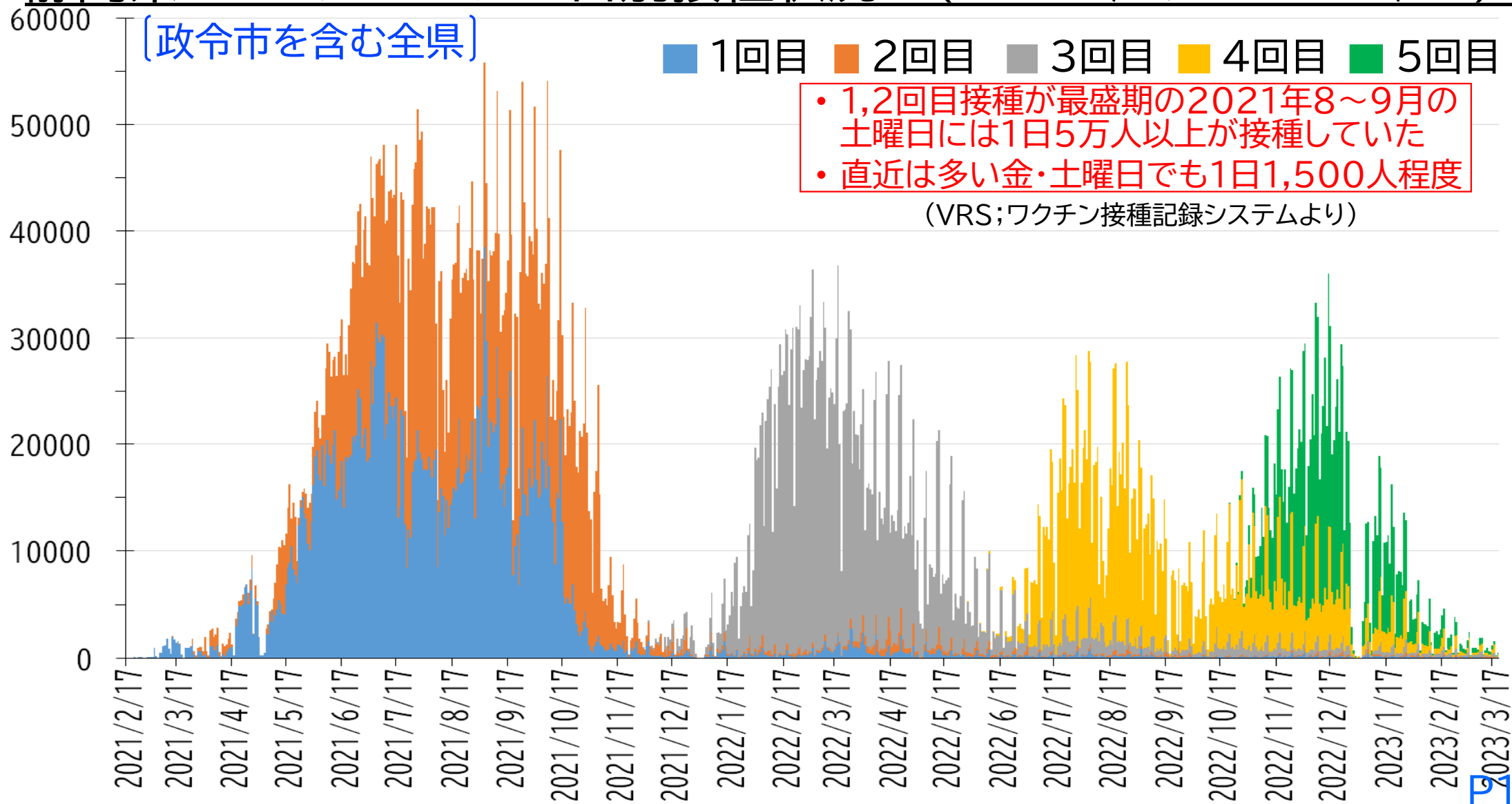
# 静岡県 コロナワクチン日別接種状況 (2021.2/19~2023.3/20)

(政令市を含む全県)

■ 1回目 ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目 ■ 5回目

- 1,2回目接種が最盛期の2021年8~9月の土曜日には1日5万人以上が接種していた
- 直近は多い金・土曜日でも1日1,500人程度

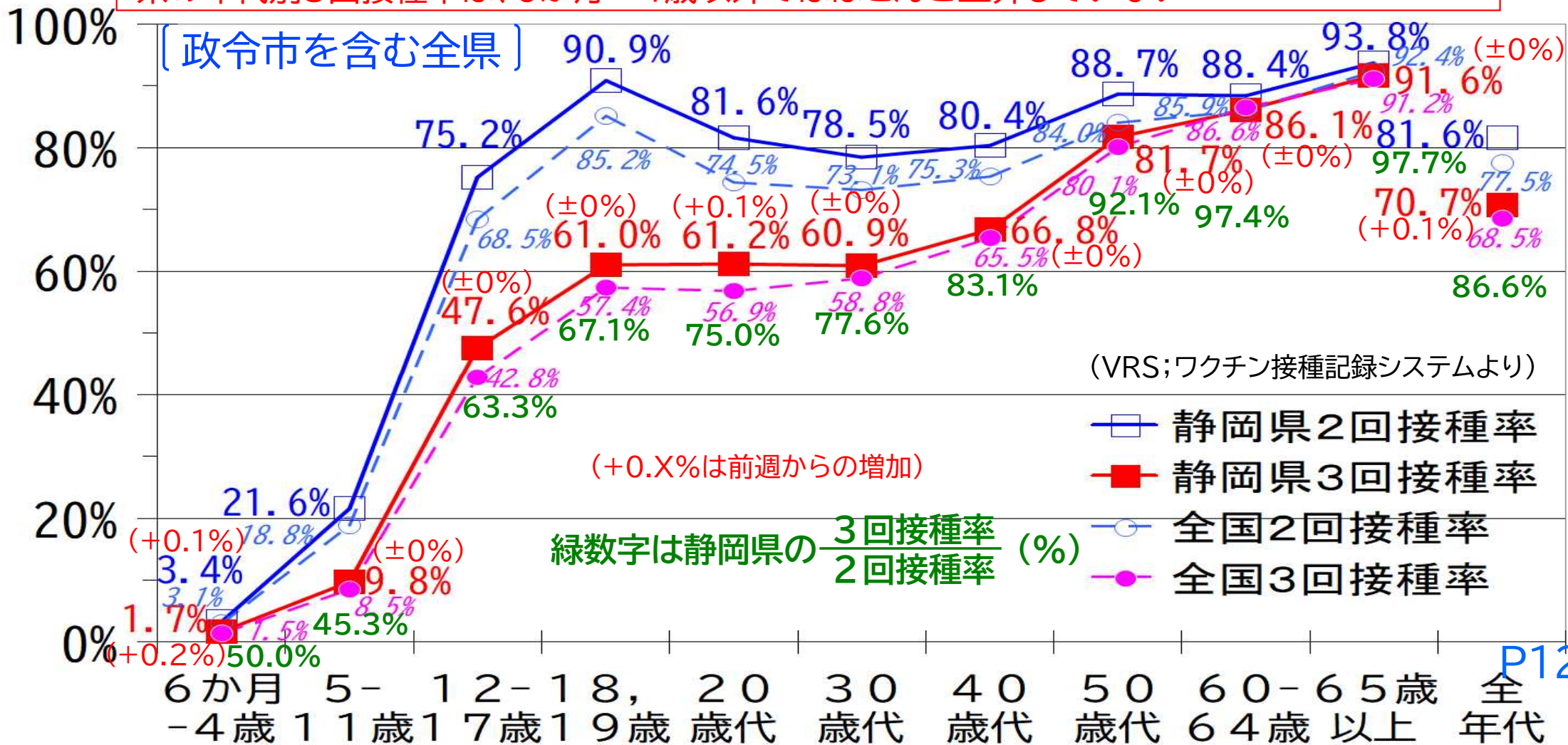
(VRS; ワクチン接種記録システムより)



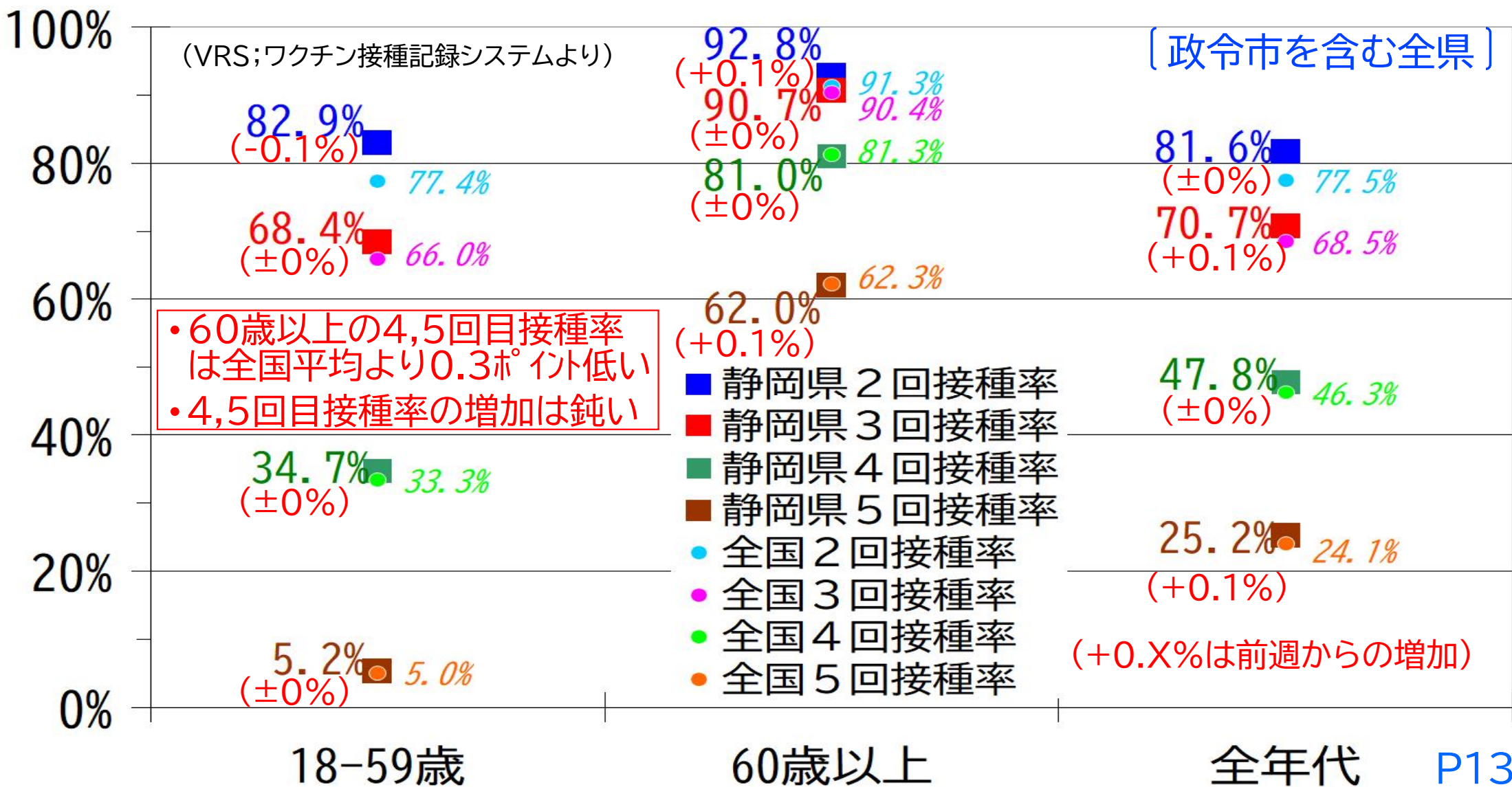


# 県と国 コロナワクチン2, 3回目年代別接種率 (3/20時点)

・県の3回接種率を全国と比べると、60～64歳を除いて全国より高い(0.2～4.8ポイント高い)  
 ・県の年代別3回接種率は、6か月～4歳以外ではほとんど上昇していない

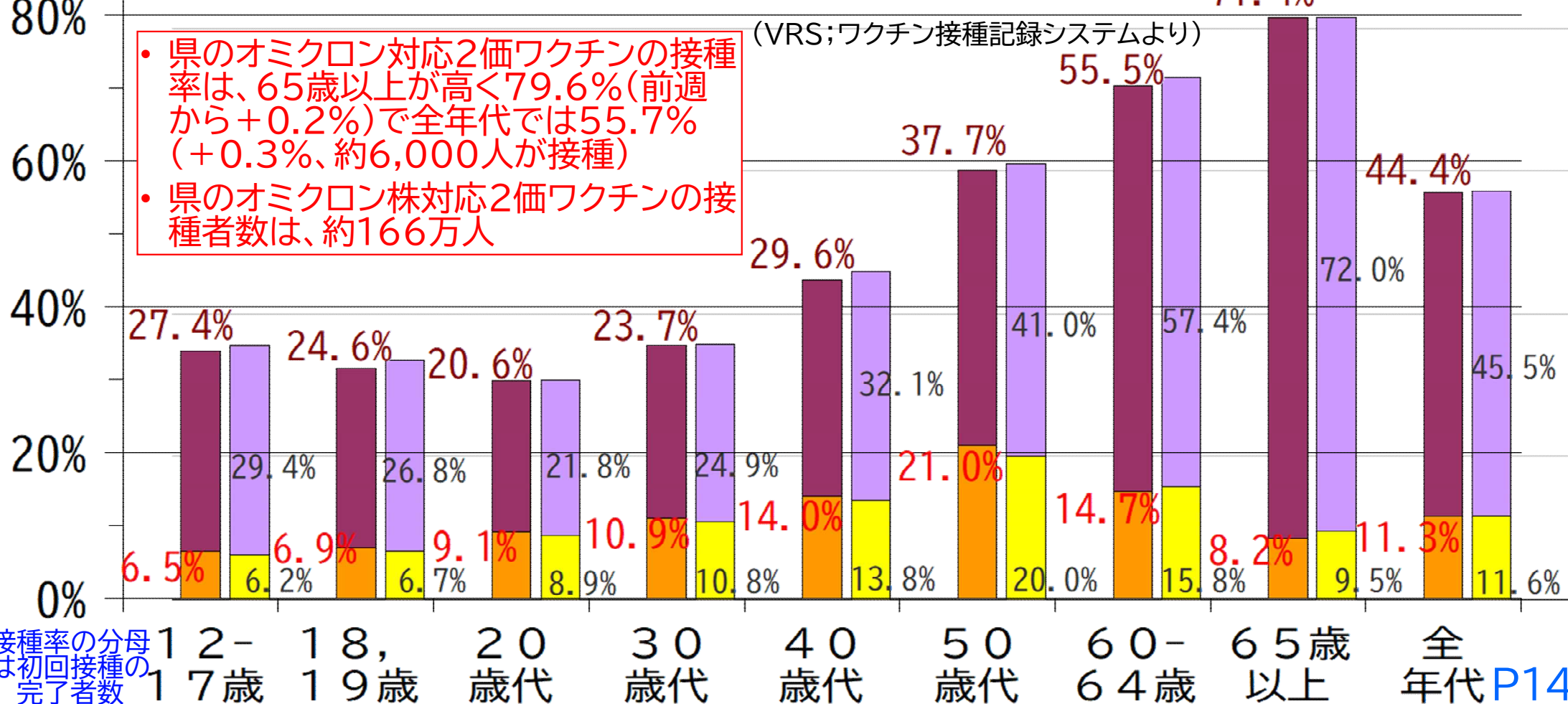


# 県と国 コロナワクチン2～5回目年代別接種率 (3/20時点)



# 県と国 オミクロン株対応2価ワクチン年代別接種率 (3/20時点)

■ 静岡県BA.1接種率 ■ 静岡県BA.4/5接種率 (政令市を含む全県)  
■ 全国BA.1接種率 ■ 全国BA.4/5接種率

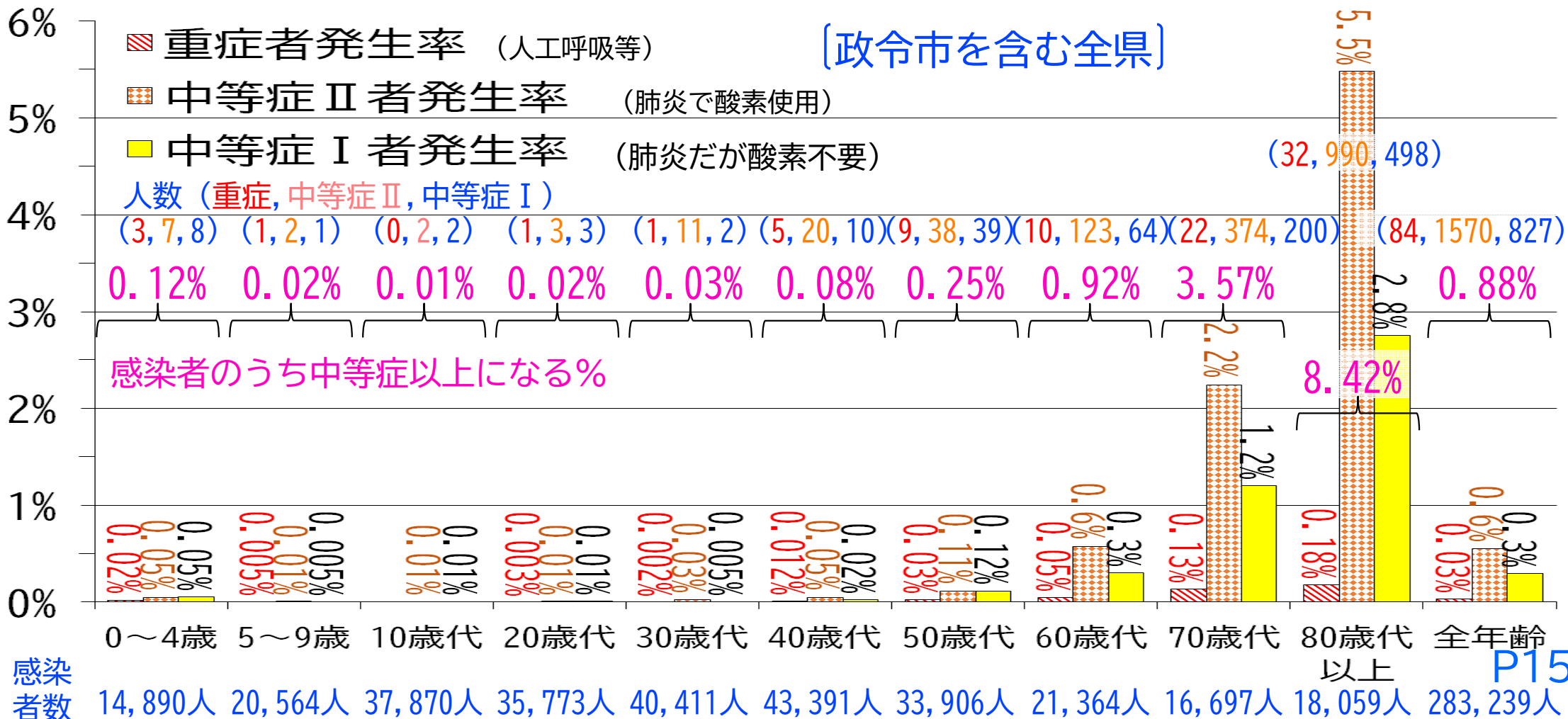


接種率の分母は初回接種の完了者数



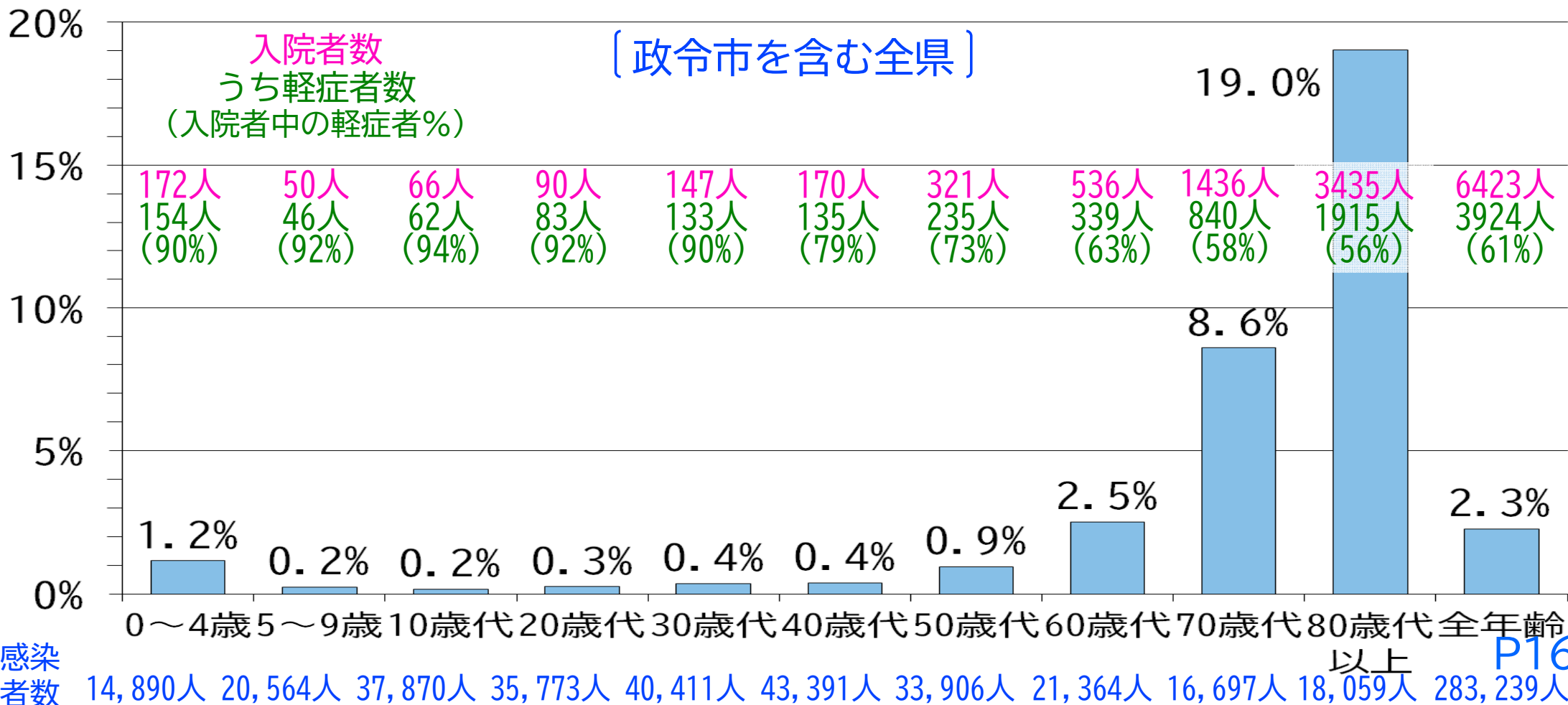
# 静岡県 コロナ第8波 年代別感染者の中等症以上発生率等(2022.12/1~2023.2/28)

- 全体での中等症以上の発生率は約0.9%、中等症Ⅱ約0.6%、重症0.03%
- 80歳以上の感染者の約8%は中等症以上、約6%は中等症Ⅱ以上



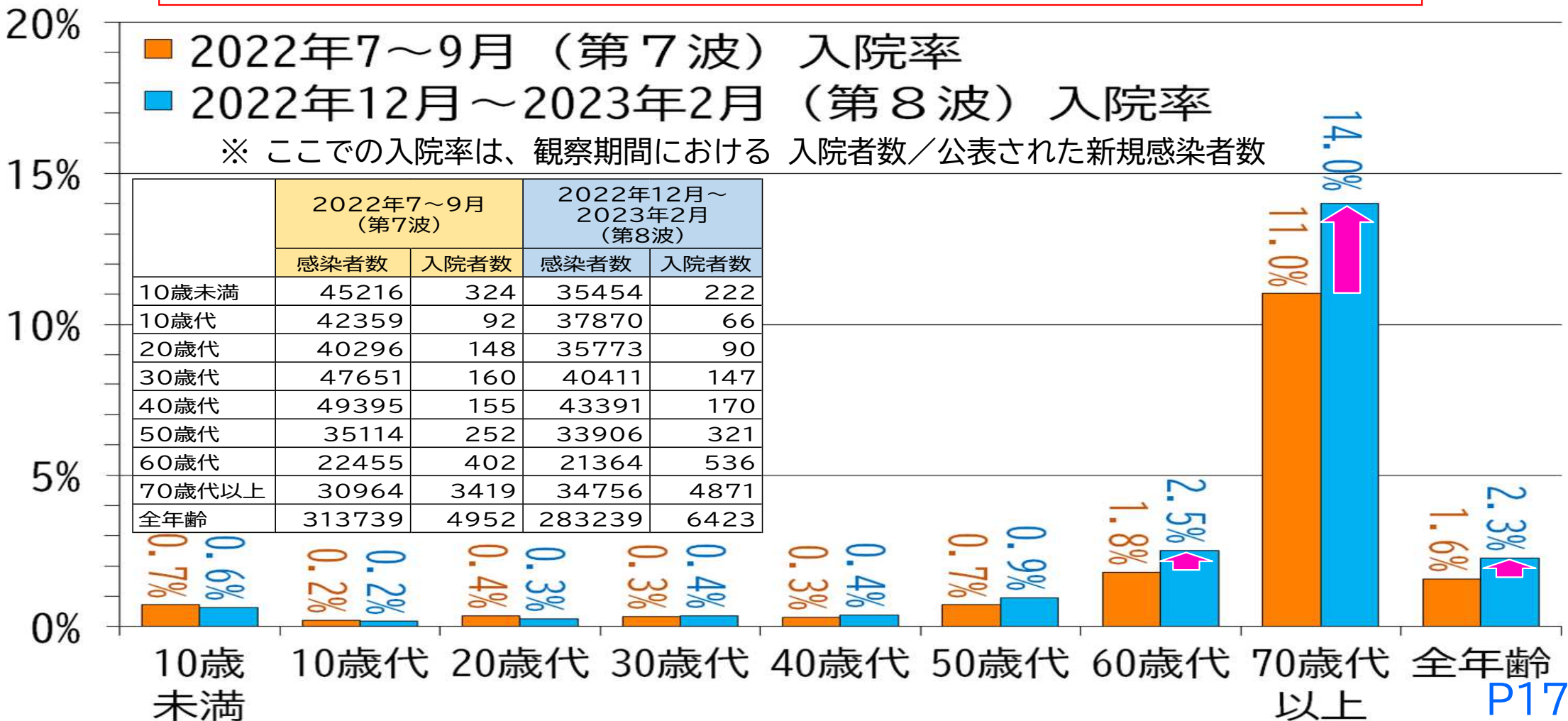
# 静岡県 コロナ第8波 年代別感染者の入院率(2022.12/1~2023.2/28)

- 全年齢の感染者での入院率は2.3%で、そのうち約60%がコロナは軽症での入院。
- 年代別の入院率では、5歳~10歳代が最も低く0.2%、80歳以上が最も高く19%。



# 静岡県 コロナ第7波と第8波 年代別感染者の入院率の比較

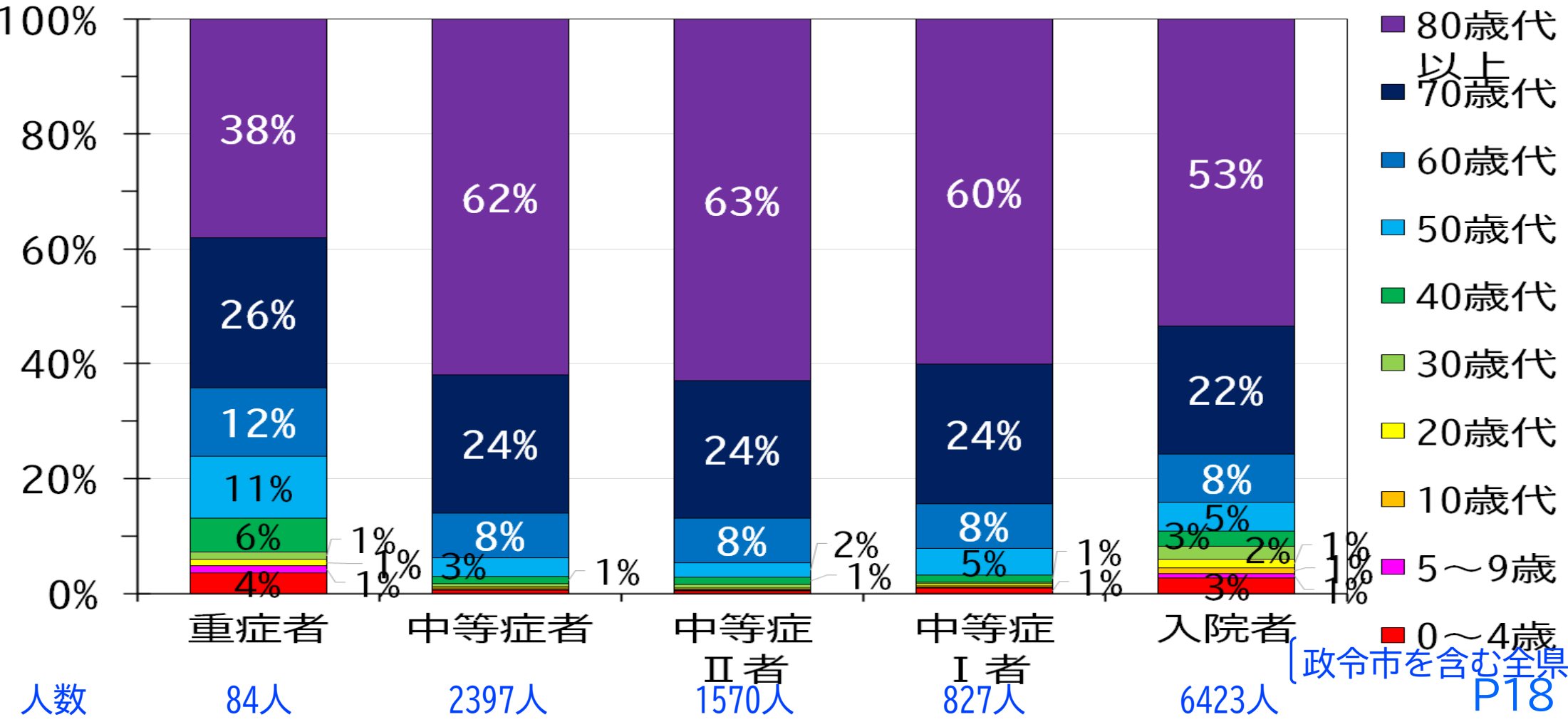
・入院率は、第8波では、第7波に比べて70歳以上で3%高くなっており、60歳代と全年齢でも0.7%高い



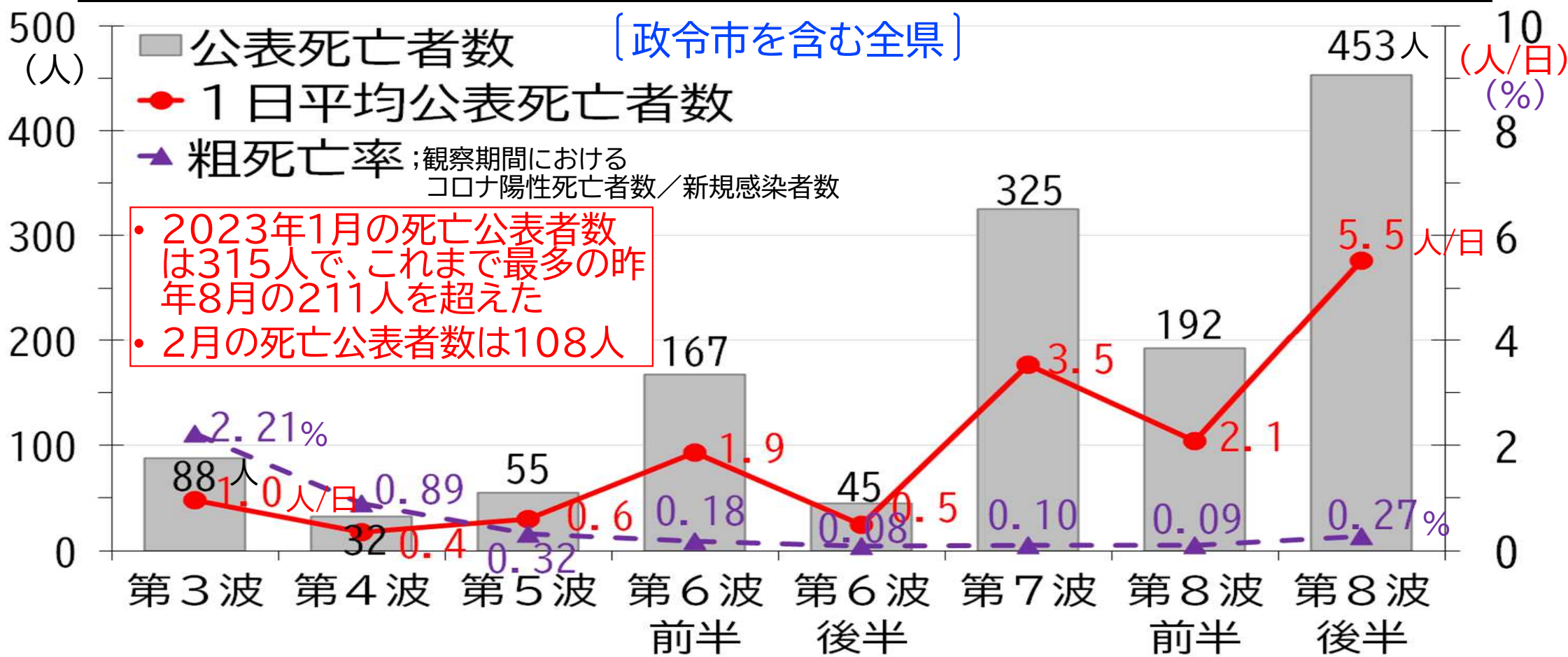


# 静岡県 コロナ第8波の重症度別感染者の年代分布(2022.12/1~2023.2/28)

- 重症者84人中、80歳代以上32人、70歳代22人、60歳代10人、50歳代9人、40歳代5人、5~9歳・20歳代・30歳代各1人、4歳以下3人
- 70歳以上が、中等症者、中等症Ⅱ者、中等症Ⅰ者の約85%、重症者の約65%、入院者の約75%を占める



# 静岡県 新型コロナ第3波～第8波の死亡者数(～2023.3/23)

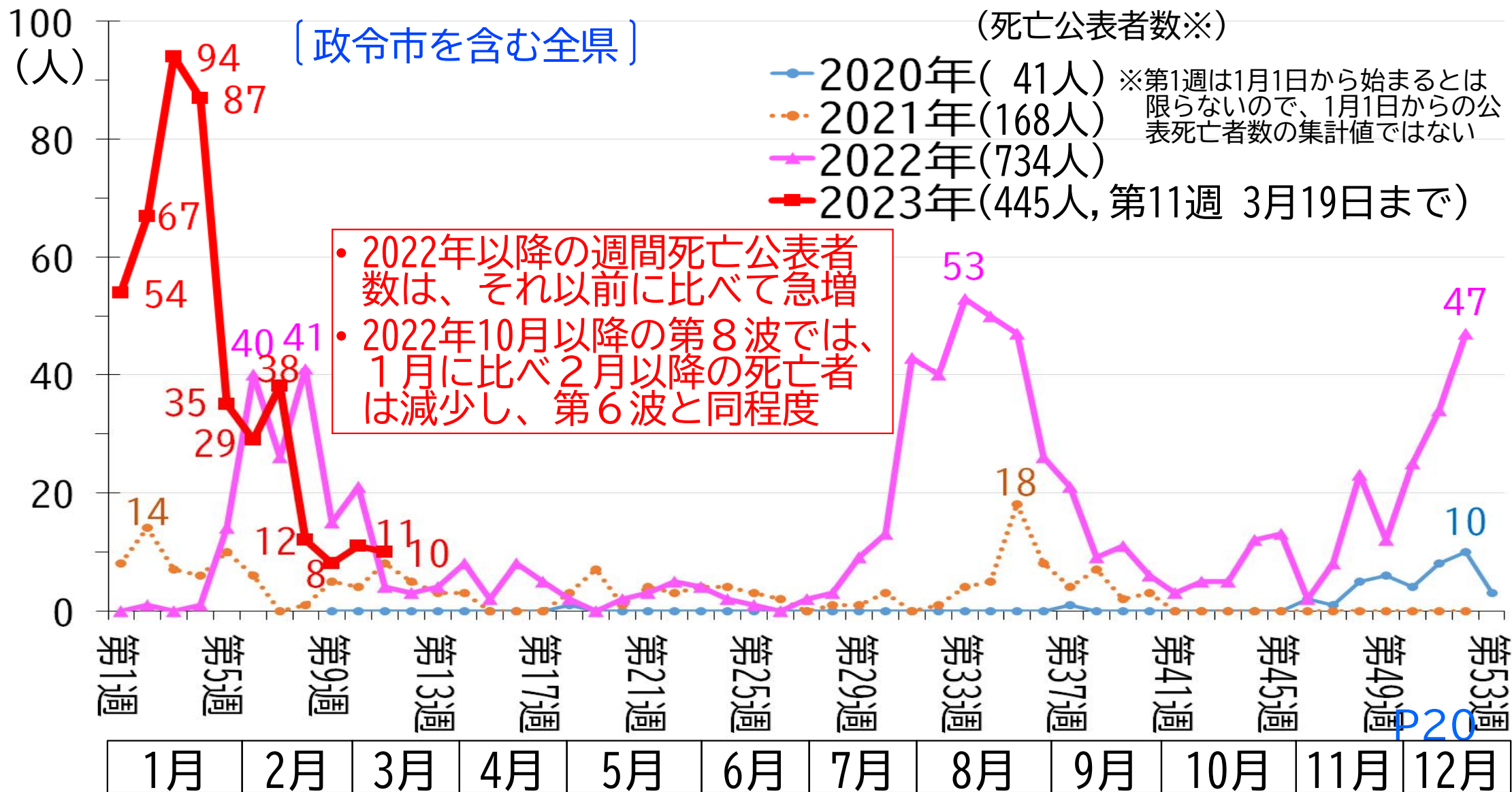


オミクロン株主体, アルファ株主体, デルタ株主体, 未知株主体, BA.1主体, BA.2主体, オミクロンBA.5系統主体

2020.11.16～21.2.15, 21.4.1～6.30, 21.7.1～9.30, 22.1.1～3.31, 22.4.1～6.30, 22.7.1～9.30, 22.10.1～12.31, 23.1.1～3.23時点  
 (92日間) (91日間) (92日間) (90日間) (91日間) (92日間) (92日間) (82日間)

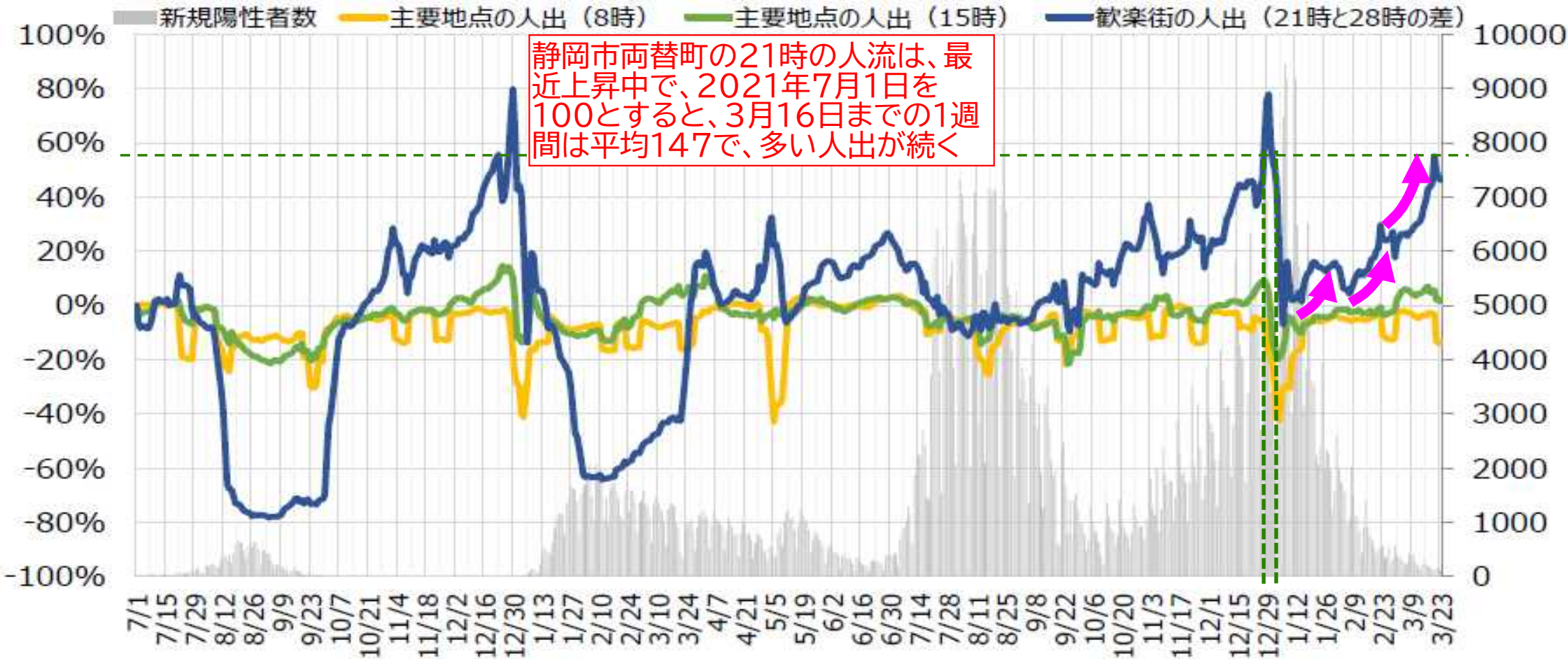
感染者数 3,975人 3,603人 17,289人 94,945人 57,596人 313,739人 203,807人 168,553人 P19

# 静岡県 週ごとに公表された新型コロナ陽性死亡者数(2020.2~2023.3)





# 静岡市両替町の人流の状況 (3/23時点)

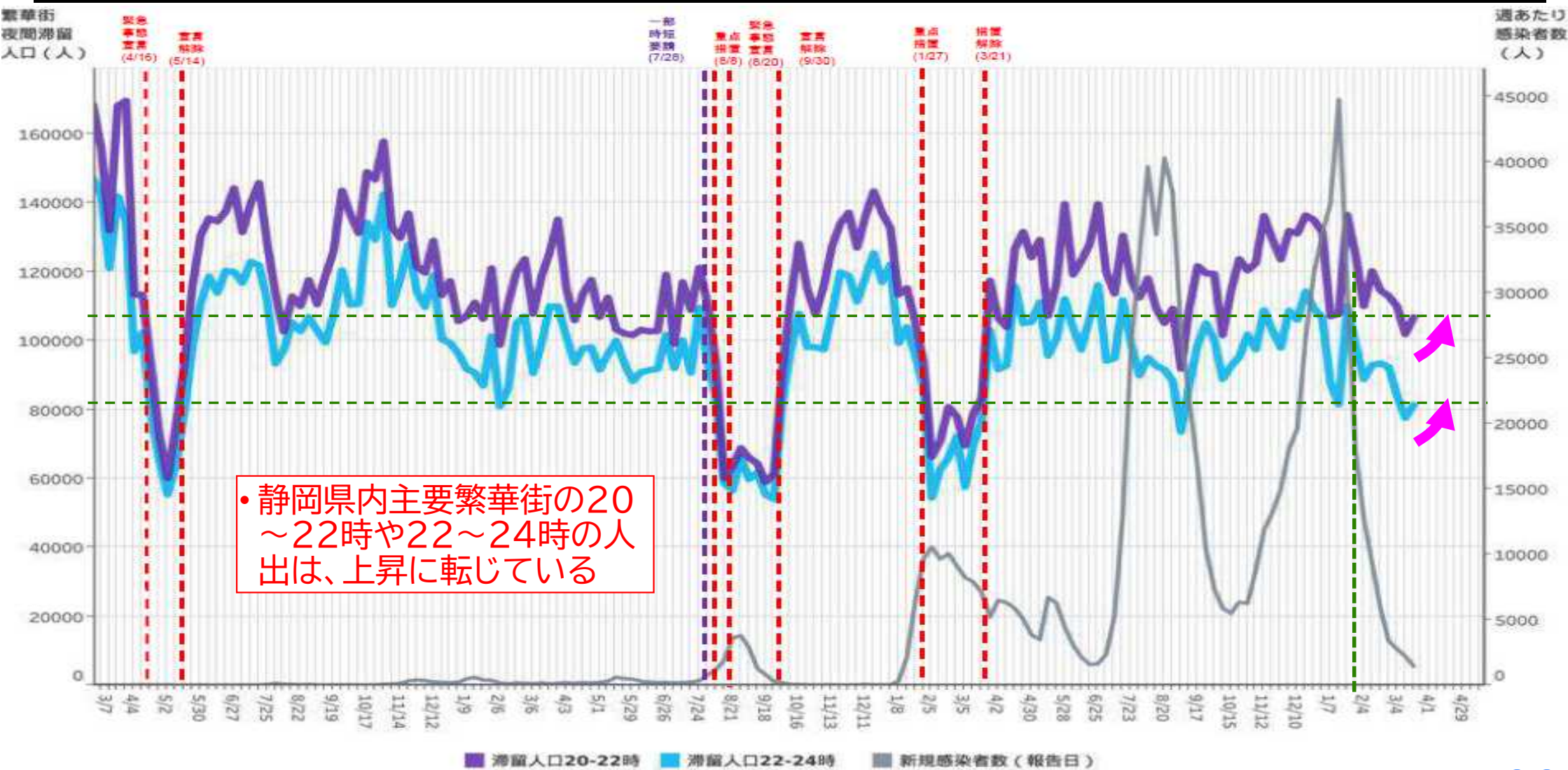


※グラフは、7月1日時点の人流の後方7日間移動平均（6月25日～7月1日の平均値）に対する、各日の後方7日間移動平均の増減率

(主要地点：静岡駅周辺、歓楽街：静岡両替町)

モバイル空間統計® データ提供元：(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング ※「モバイル空間統計®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

# 静岡県 掛川駅, 沼津駅, 静岡駅, 浜松駅, 富士市吉原の人流の状況 (3/18時点)



・静岡県内主要繁華街の20  
 ~22時や22~24時の人  
 出は、上昇に転じている

対象都道府県：22 静岡県

対象繁華街：掛川駅・沼津駅南・静岡駅・浜松駅・富士市吉原

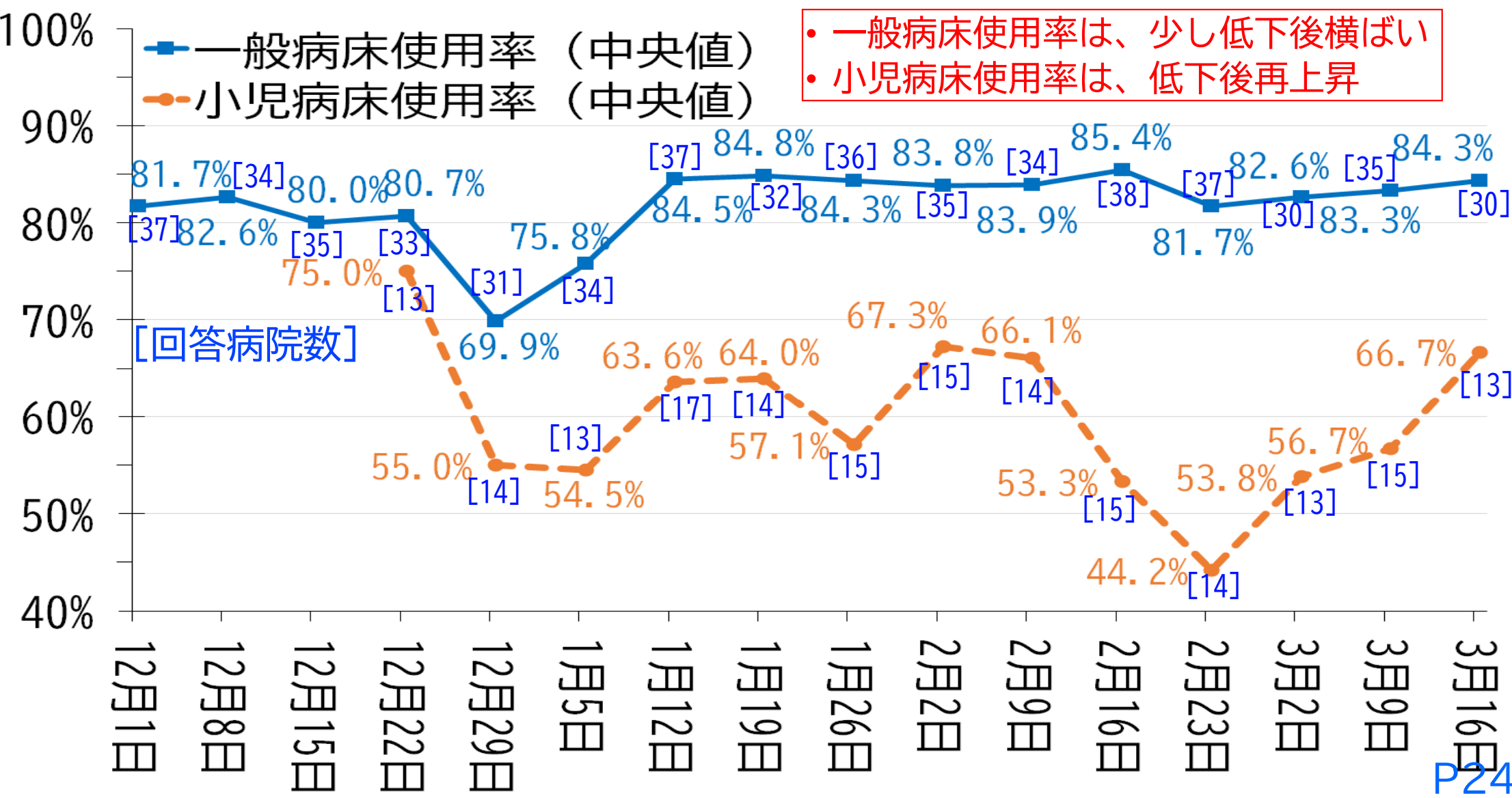
都道府県別新規感染者数出典：厚生労働省「新規陽性者数の推移(日別)」 <https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/open-data.html>

LocationMind xPop © LocationMind Inc



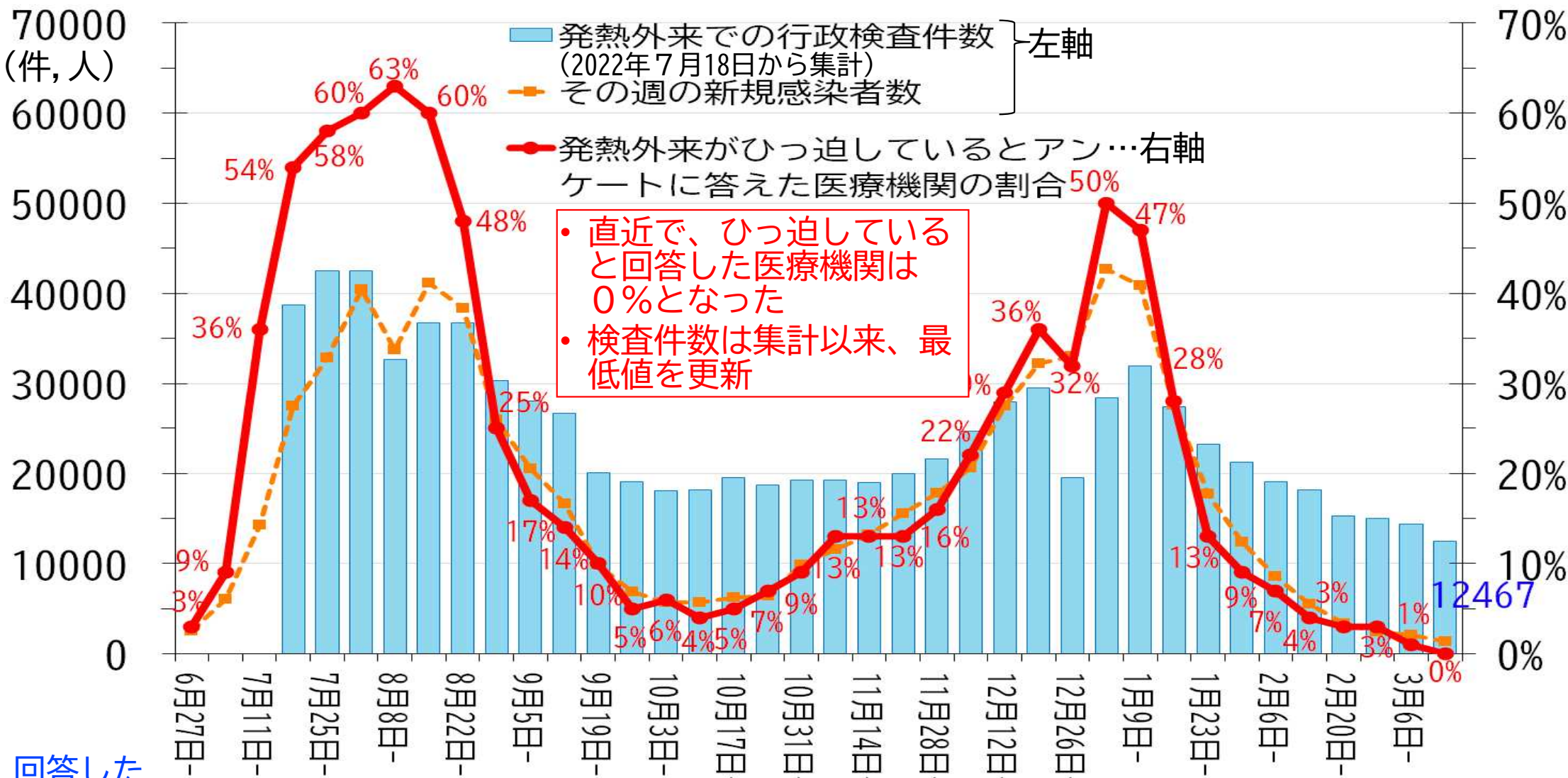


# 静岡県 コロナ受入病院の一般病床及び小児病床の使用率推移 (2022.12/1~2023.3/16)





# 静岡県 発熱等診療医療機関の発熱外来の状況 (2022.6/27~2023.3/17)



回答した医療機関数

150,162,166,189,190,195,151,173,180,163,172,160,164,184,153,175,157,150,163,152,134,147,142,144,140,228,74,129,227,152,165,151,138,147,149,141,149,129

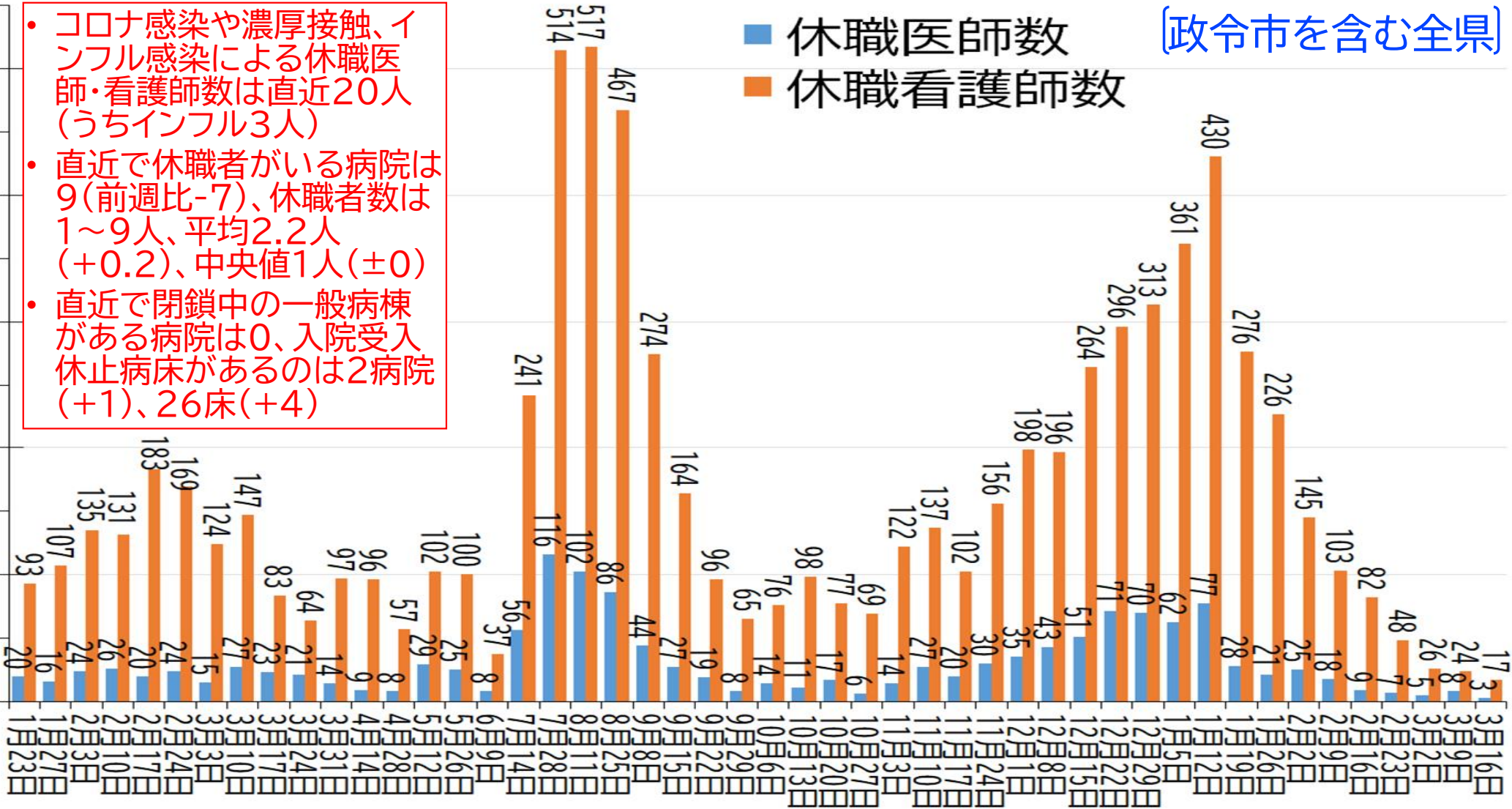
# 静岡県 コロナ受入病院の休職者の状況 (2022.1/23~2023.3/16) P26

(政令市を含む全県)

- コロナ感染や濃厚接触、インフルエンザによる休職医師・看護師数は直近20人(うちインフル3人)
- 直近で休職者がいる病院は9(前週比-7)、休職者数は1~9人、平均2.2人(+0.2)、中央値1人(±0)
- 直近で閉鎖中の一般病棟がある病院は0、入院受入休止病床があるのは2病院(+1)、26床(+4)

■ 休職医師数  
■ 休職看護師数

500  
400  
300  
200  
100  
0  
(人)



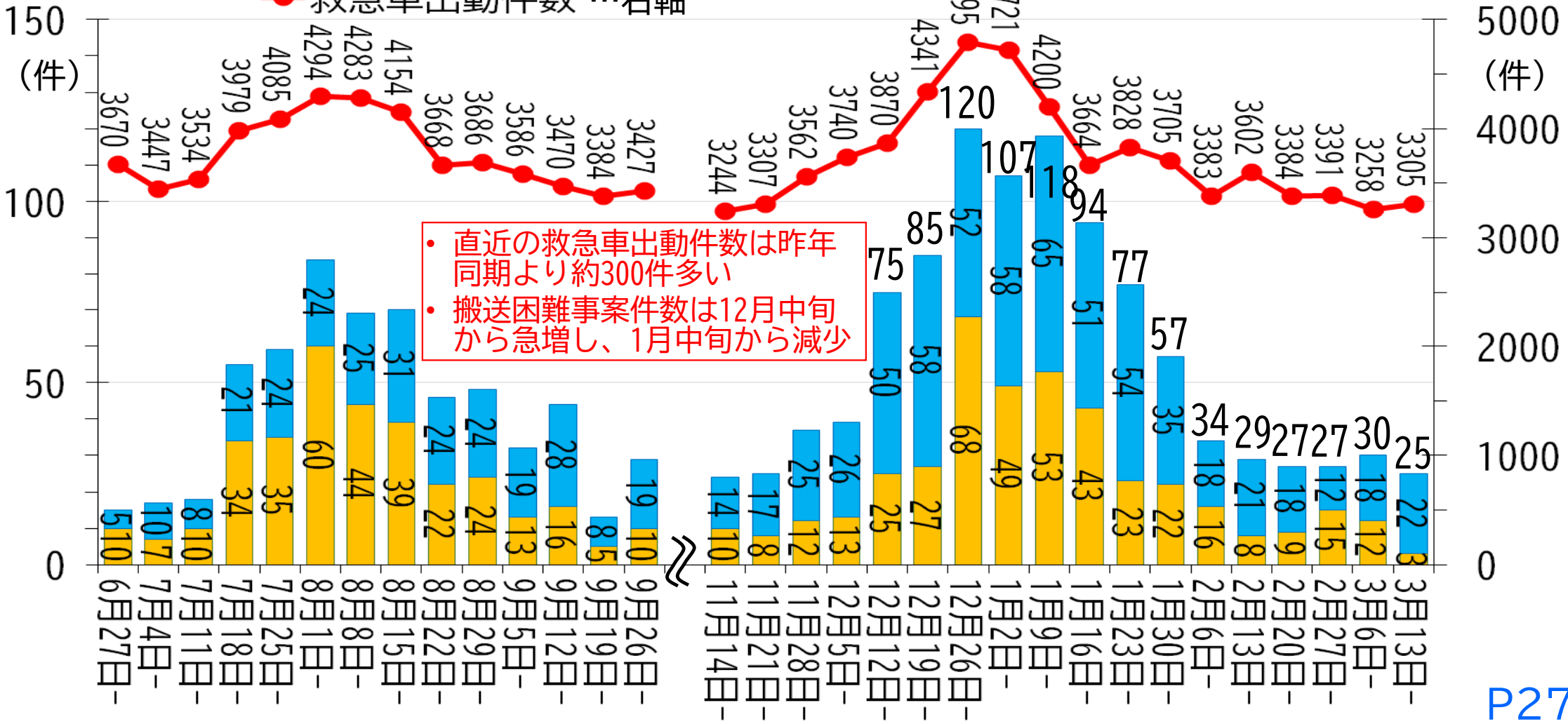
回答

病院数 34,34,36, 37, 35,37,37,41,35,37,41,38,35,37,35,31,36,38,37,34,42,37,33,37,40,33,36,35,39,36,32,37,37,34,36,33,32,34, 3832,37, 3534,38,38,30,35, 30

# 静岡県 1週間の救急車出動及び搬送困難事案の状況 (2022.6/27~2023.3/19)

(政令市を含む全県)

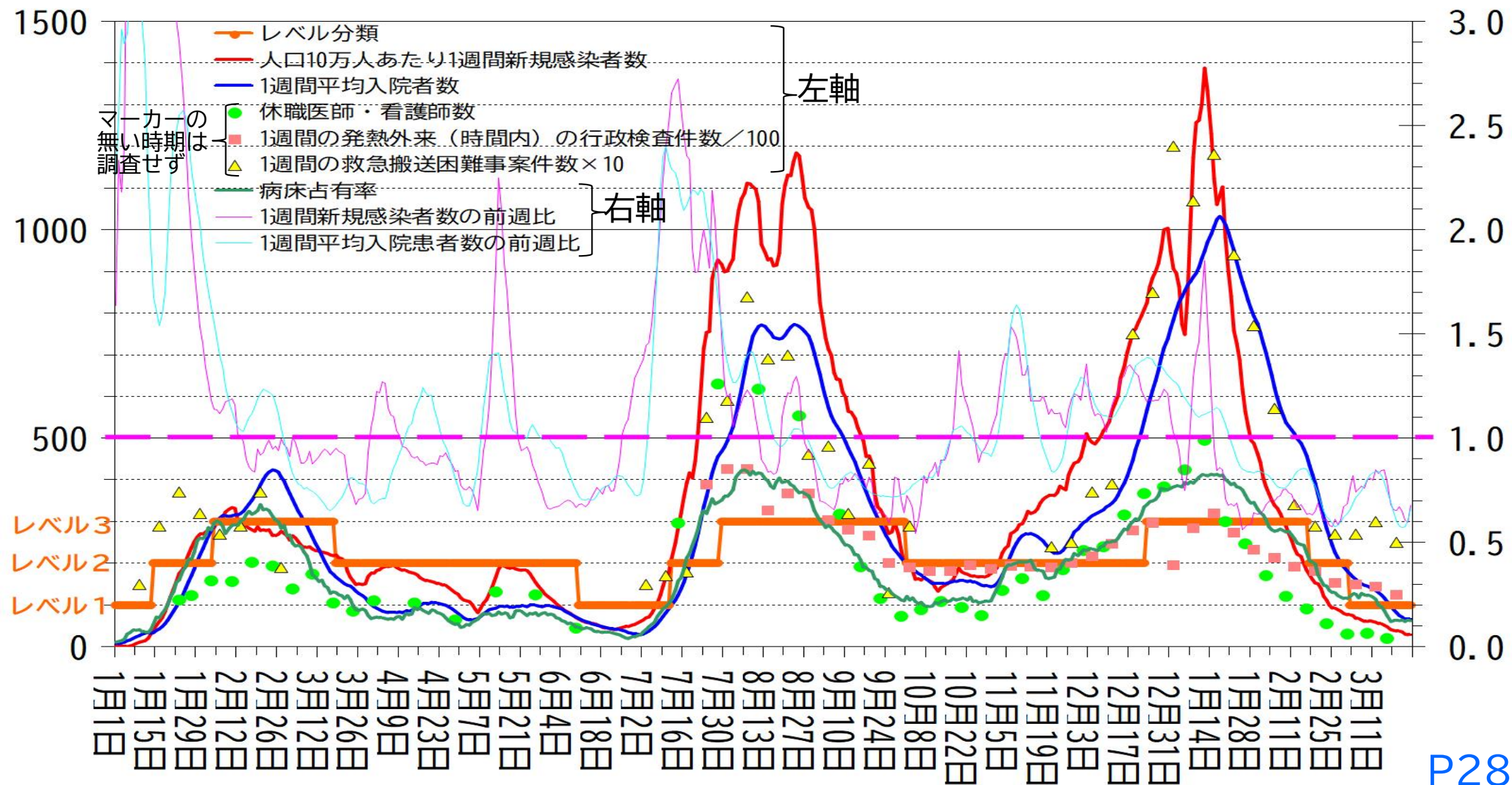
左軸 {  
■ 救急搬送困難事案件数 (コロナ以外)  
■ 救急搬送困難事案件数 (コロナ関連)  
● 救急車出動件数 …右軸



直近の救急車出動件数は昨年  
同期より約300件多い  
搬送困難事案件数は12月中旬  
から急増し、1月中旬から減少



# 静岡県 感染者・入院者数等指標とレベル分類の推移 (2022.1/1~2023.3/24)

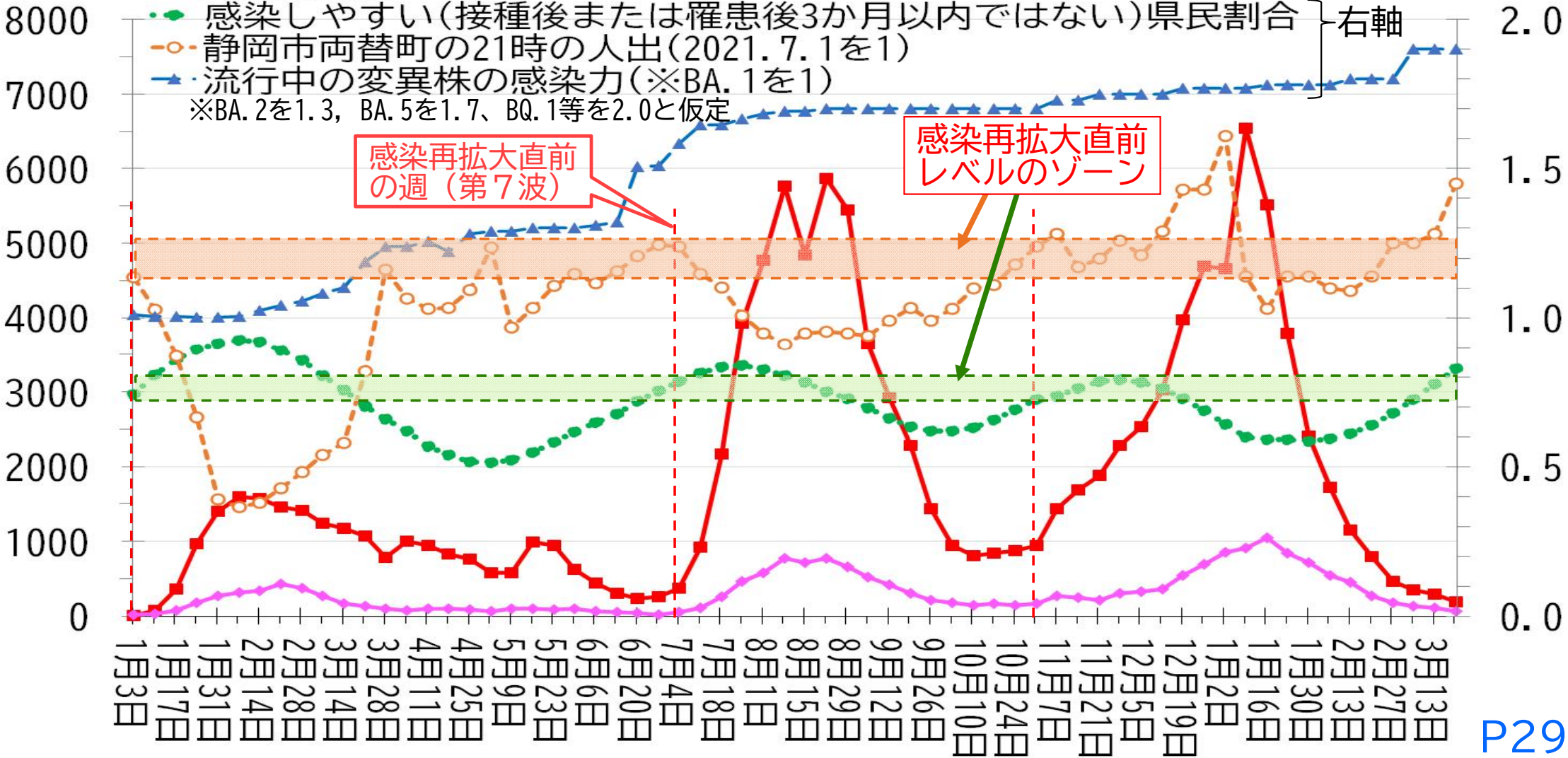




# 静岡県 感染者・入院者数と感受性県民、人出、流行株感染力の推移 (2022.1/3~2023.3/20)

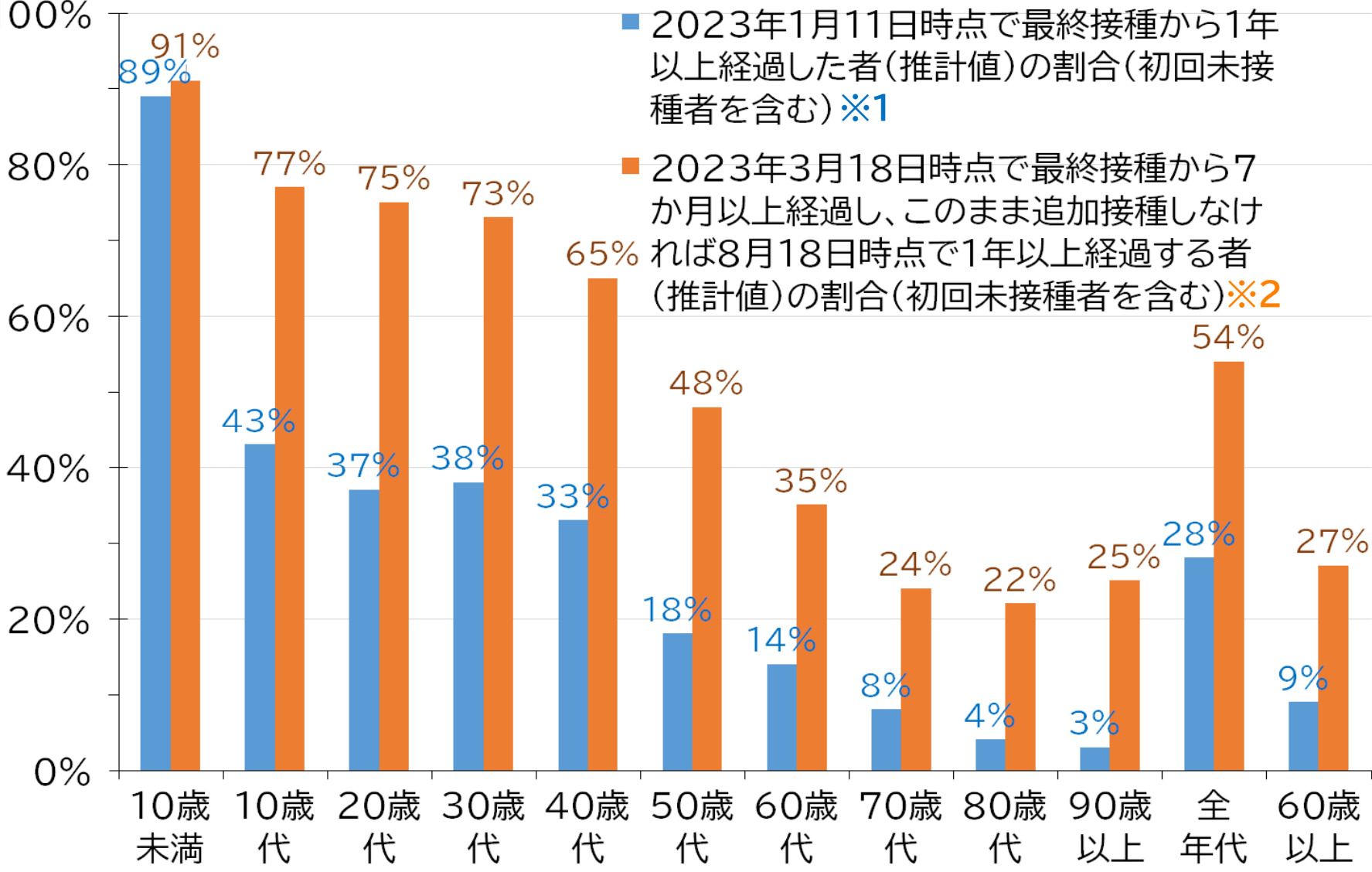
● 感染しやすい県民割合は増加し、人出も上昇が続き、感染再拡大直前レベルに達しているため、近々感染再拡大が始まる可能性大

- 1日平均新規感染者数 (左軸)
  - ◆ 入院患者数 (左軸)
  - 感染しやすい(接種後または罹患後3か月以内ではない)県民割合 (右軸)
  - 静岡市両替町の21時の人出(2021.7.1を1)
  - ▲ 流行中の変異株の感染力(※BA.1を1)
- ※BA.2を1.3, BA.5を1.7, BQ.1等を2.0と仮定



# 静岡県 第8波の実績からこの夏8月頃の波の死亡者数・中等症以上者数を予測する (その1)

## 1年間以上ワクチン接種をしていない人の年代別割合



**推計方法**

※1  
年代別に2022年1月11日時点の2回目接種完了者数から2023年1月11日時点の3回目接種完了者数を引いた人数に接種回数0の者の人数を加えて年代別人口で除す

※2  
年代別に2023年3月18日時点のオミクロン対応2価ワクチン接種完了者数に2022年8月18日以降の新たな2回目接種完了者数を加えたものを年代別人口から引いた人数を年代別人口で除す

# 静岡県 第8波の実績からこの夏8月頃の波の死亡者数・中等症以上者数を予測する (その2)

## 【第8波で判明している事実】

1. 中等症Ⅱ以上の者、死亡者のともに約95%が、60歳以上
2. 前掲のグラフで、第8波では60歳以上で1年以上接種していない者の推計割合は9%だが、今年の夏8月の波で1年以上接種していない者の推計割合は27%に増加することを予測
3. 第8波での60歳以上の死亡者で、ワクチン接種回数の判明している182人中、1年以上接種していないと考えられる接種2回以下が56人(31%)、1年以内に接種したと考えられる接種3回以上が126人(69%)

## 【上記事実を活用して推計】

60歳以上で1年以上接種していない者の死亡率x%、1年以内に接種した者の死亡率をy%とする。  
第8波の60歳以上の感染者数をS人、死亡者をd人とおく。感染者の接種状況も上記2.と同じと仮定する。

- ①  $S \times 9 \times x = d \times 31$       計算すると ①'  $x = 3.44d/S$   
②  $S \times 91 \times y = d \times 69$       計算すると ②'  $y = 0.76d/S$   
①'、②'より  
③  $x = 4.53y$

これより、1年以上接種していない者の死亡率は、1年以内接種者の4.53倍なので、逆に言えば、1年以内接種者の死亡率は、1年以上未接種者の $1/4.53 = 22\%$ 、つまり1年以内の接種で死亡率が78%減少することになり、ワクチン追加接種後1年以内の死亡予防効果の各種報告と矛盾しない値。

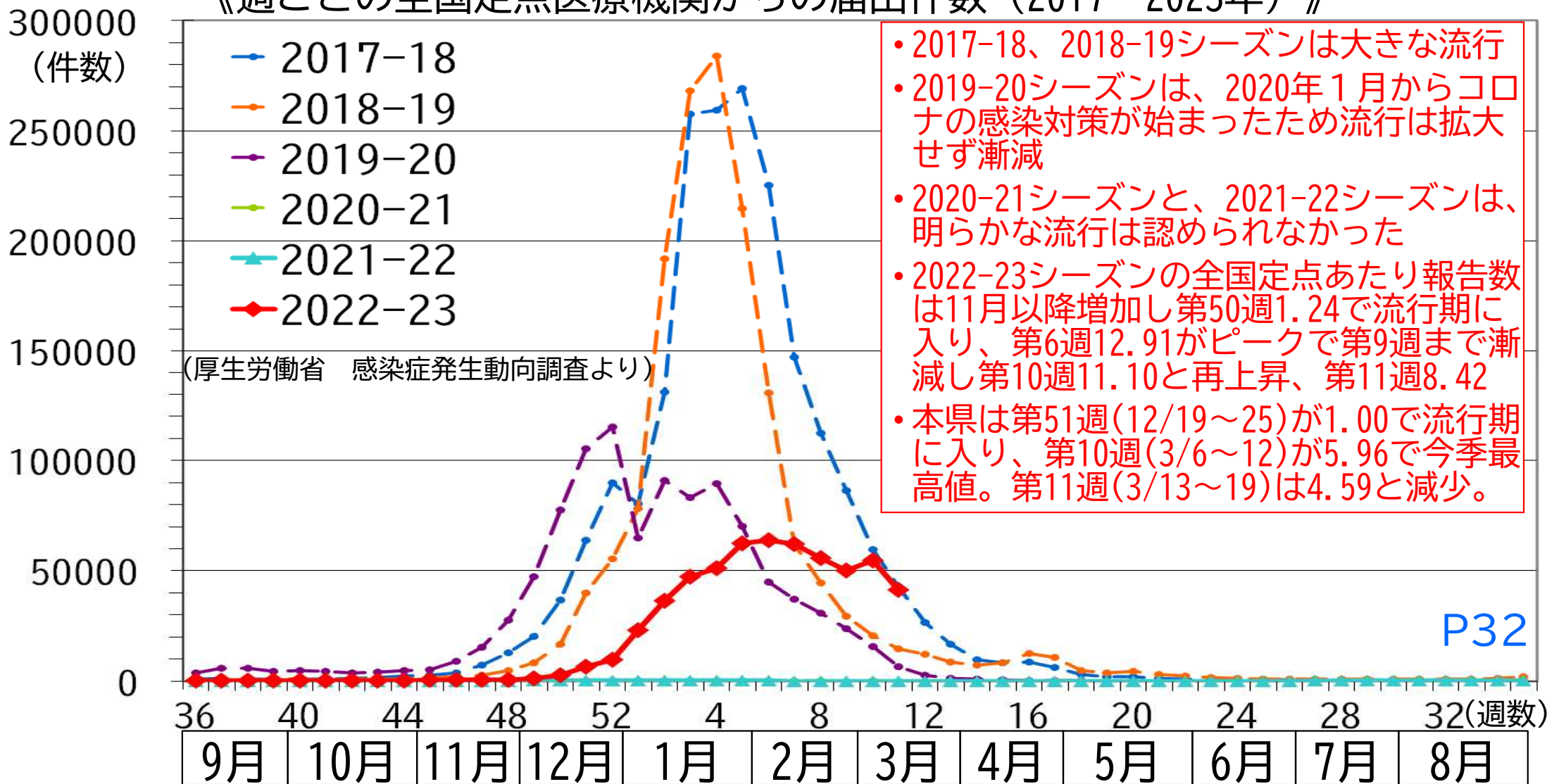
今年の夏8月の波でも、死亡率x%、y%は変わらないとし、国の設定に従って感染者数も同じS人とすると、今年の夏8月の波の死亡者数D人は、

④  $D = S \times 27 \times x + S \times 73 \times y$       ①'、②'を代入して計算すると ④'  $D = 1.48d$

以上より、この夏8月の波での死亡者数は第8波の冬季事情を差し引かなければ約1.5倍と推計される。中等症以上の者や入院者の発生も同様に1.5倍程度と推定してよいのではと考える。

# 今季のインフルエンザの流行状況 (3/13~19 第11週時点)

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数 (2017~2023年)》



- 2017-18、2018-19シーズンは大きな流行
- 2019-20シーズンは、2020年1月からコロナの感染対策が始まったため流行は拡大せず漸減
- 2020-21シーズンと、2021-22シーズンは、明らかな流行は認められなかった
- 2022-23シーズンの全国定点あたり報告数は11月以降増加し第50週1.24で流行期に入り、第6週12.91がピークで第9週まで漸減し第10週11.10と再上昇、第11週8.42
- 本県は第51週(12/19~25)が1.00で流行期に入り、第10週(3/6~12)が5.96で今季最高値。第11週(3/13~19)は4.59と減少。

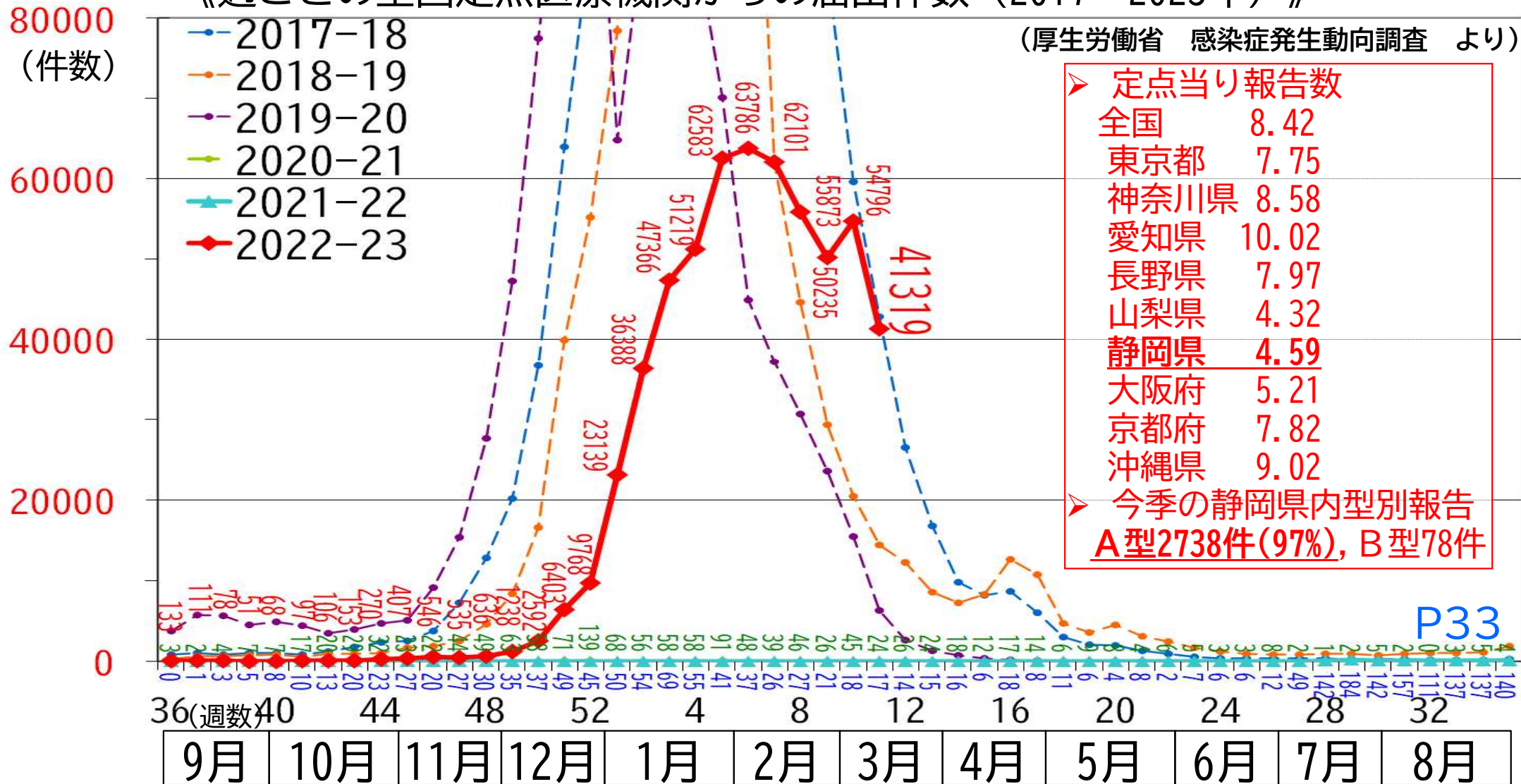
P32



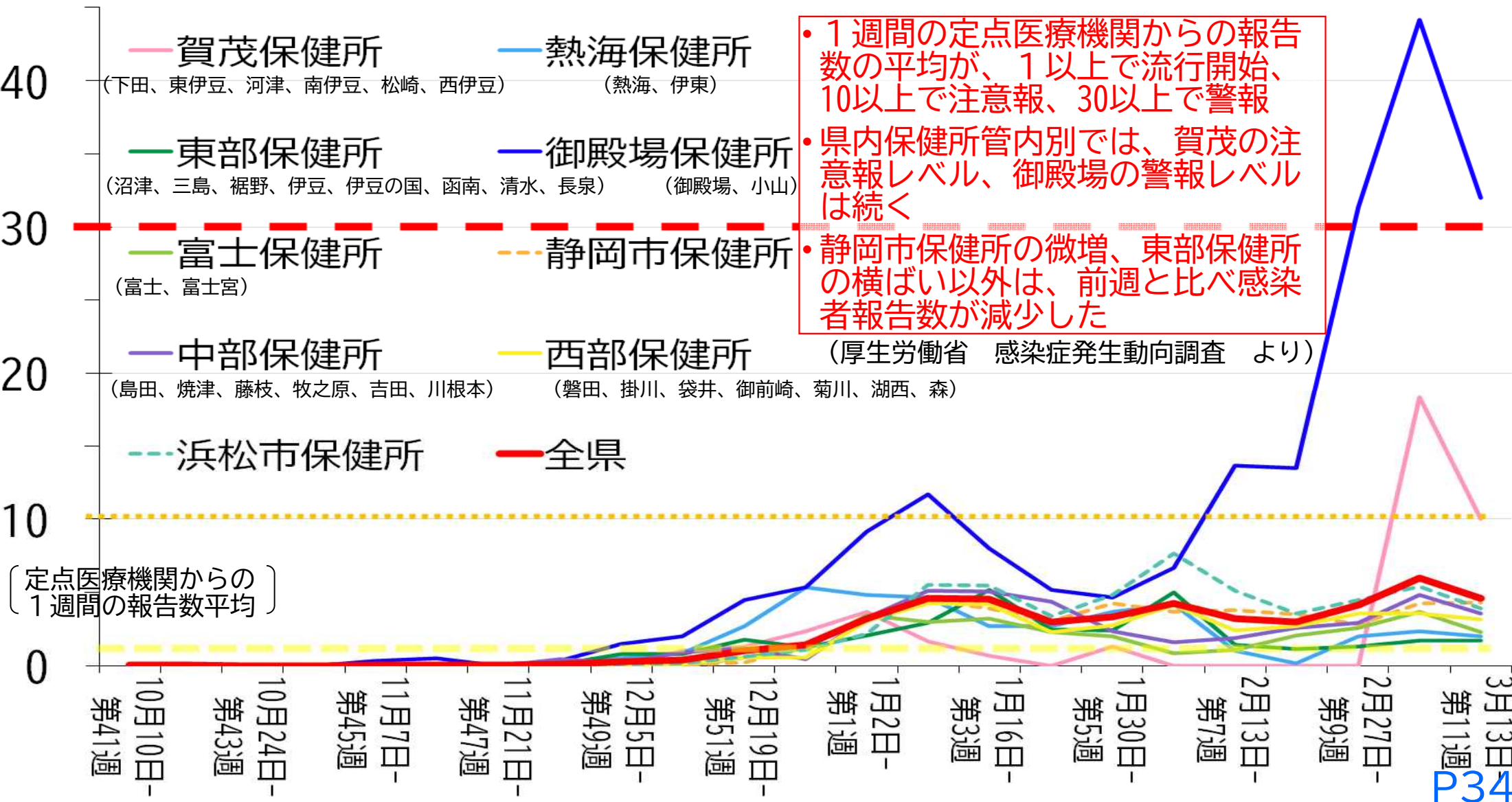
# 今季のインフルエンザの流行状況（3/13～19 第11週時点）【拡大】

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数（2017～2023年）》

（厚生労働省 感染症発生動向調査 より）



静岡県保健所管内別 1週間のインフルエンザ感染者 定点医療機関からの報告数 (2022.10/10~2023.3/19)



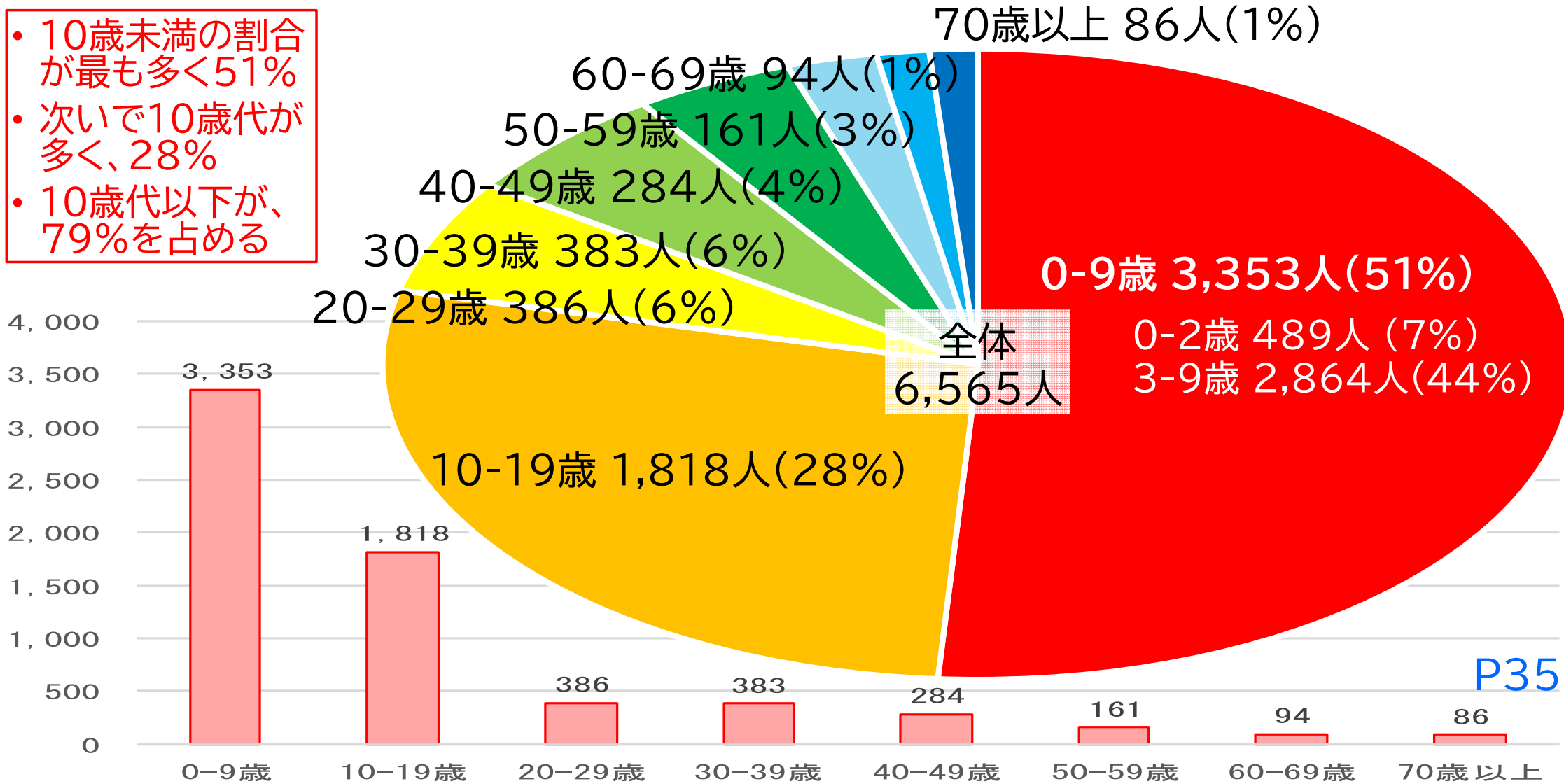
- 1週間の定点医療機関からの報告数の平均が、1以上で流行開始、10以上で注意報、30以上で警報
- 県内保健所管内別では、賀茂の注意報レベル、御殿場の警報レベルは続く
- 静岡市保健所の微増、東部保健所の横ばい以外は、前週と比べ感染者報告数が減少した

(厚生労働省 感染症発生動向調査 より)

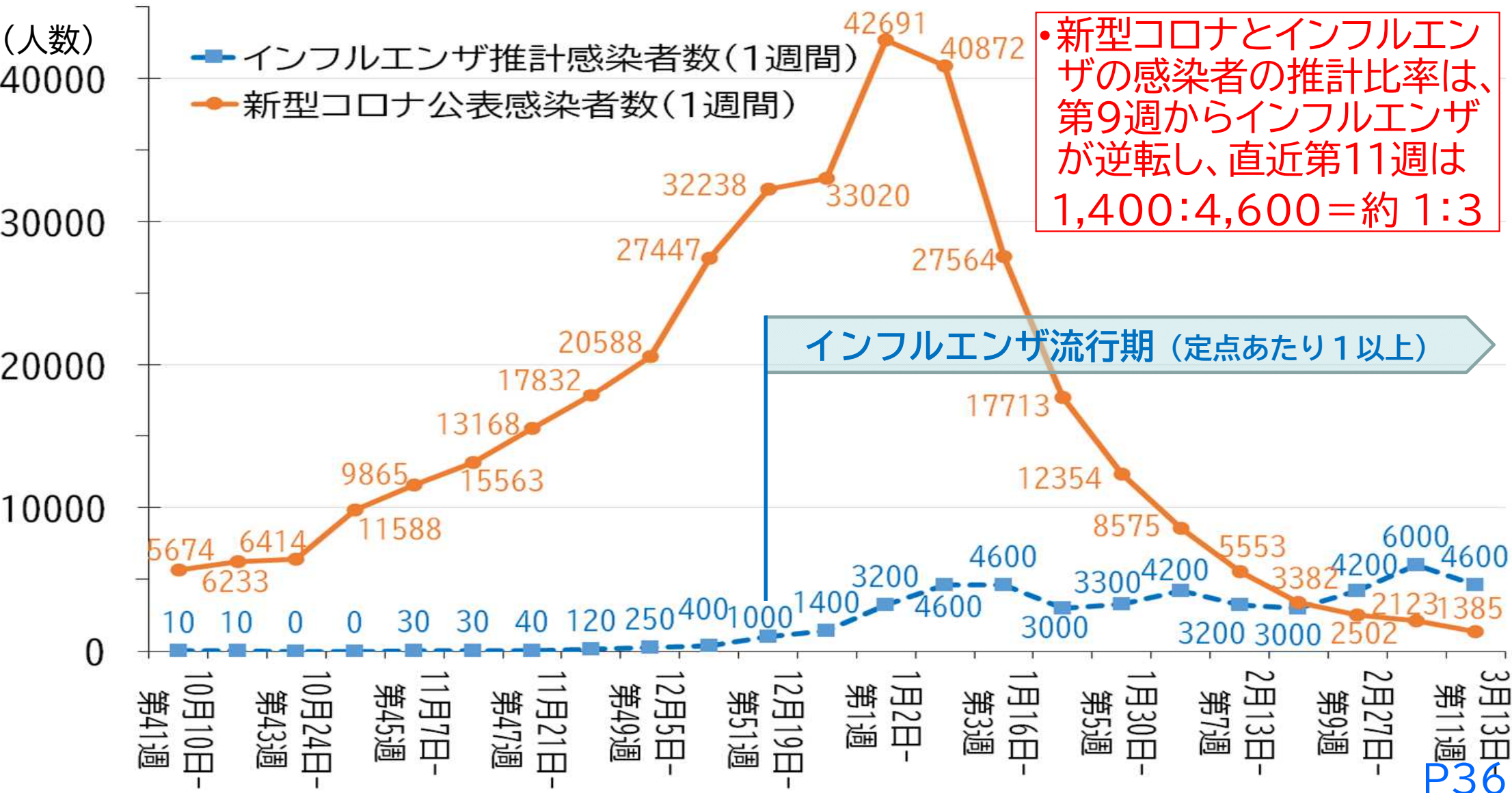
# 静岡県は今シーズンのインフルエンザ年齢別の累積報告数・割合 (2023.3/19時点)

2022年9月から2023年第11週(3/13~19)まで (政令市含む全県)

- 10歳未満の割合が最も多く51%
- 次いで10歳代が多く、28%
- 10歳代以下が、79%を占める



# 静岡県 新型コロナとインフルエンザの同時流行の状況 (2022.10/10~2023.3/19)





# 静岡県 新しい国レベル1 からレベル2 に上げる指標と目安値 P37

※ 前提条件； 1週間新規感染者数の前週比の1週間平均が1.0倍以上⇒3月16日～22日の平均値0.67倍

指標	目安値	第7波時の最高値	直近値(3月22日) [対前週増減値]	指標と目安値の考え方
① コロナ受入病院の コロナ入院者数の合計	200人	800人 (8月9日)	64人[-26] (3月22日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラスター者も含めて受入病院の全コロナ入院者で負担を評価</li> <li>第7波最高値の2-3割を目安値</li> </ul>
② 最大確保病床 使用率  $\left( = \frac{\text{確保病床入院者数}}{\text{最大確保病床数(国へ届出)}} \right)$	20% 分母911床 (2月2日～)	73.0% = 566/775 (8月27日)	5.8%[-2.3] = 53/911 (3月22日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>今冬の最大確保病床数を分母とする確保病床使用率20%未満が、国の「判断に係る指標」とその目安値に適合すると考える</li> </ul>
③ コロナ/インフル感染/ 濃厚接触による受入病 院の休職医師・看護師数	100人	630人 (7月28日)	20人[-12] (3月16日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の「判断に係る事象」に該当</li> <li>第7波最高値の2-3割を目安値</li> </ul>
④ 1週間の発熱外来(時 間内)の行政検査件数	1.5万件 <sup>(夏季)</sup> 1.8万件 <sup>(冬季)</sup>	42543件 (7月25-31日)	12467件 [-1881] (3月13日-19日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の「判断に係る事象」に該当</li> <li>第7波最高値の2-3割を目安値</li> </ul>
⑤ 1週間の救急搬送困難 事案の件数	20件 <sup>(夏季)</sup> 30件 <sup>(冬季)</sup>	84件 (8月1-7日)	25件[-5] (3月13日-19日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の「判断に係る事象」に該当</li> <li>第7波最高値の2-3割を目安値</li> </ul>

# 今週の評価レベル分類と医療ひっ迫の状況

区分	県専門家会議 今週(3月24日)の判断
[1] 評価 レベル	レベル1で維持
[2] 医療 ひっ迫	コロナ受入病床は、県全体で病床使用率 10%台が続き、ひっ迫はしていません。 <u>発熱外来</u> は、ひっ迫はしていません。

# マスク着用を推奨する4場面



① 医療機関  
の受診時



② 医療機関や  
高齢者施設  
等の訪問時



③ 混雑している  
電車・バス  
の車内



④ 重症化リスク  
のある人が、  
コロナ流行時に  
人混みに行く時





**咳（せき）エチケットをお願いします**

**せき・くしゃみが出るときは**   
**3つのエチケットの1つを!**

**① 携帯しているマスクを着用**



**② 咳・くしゃみのとき、ハンカチ  
やティッシュで口鼻をおおう**



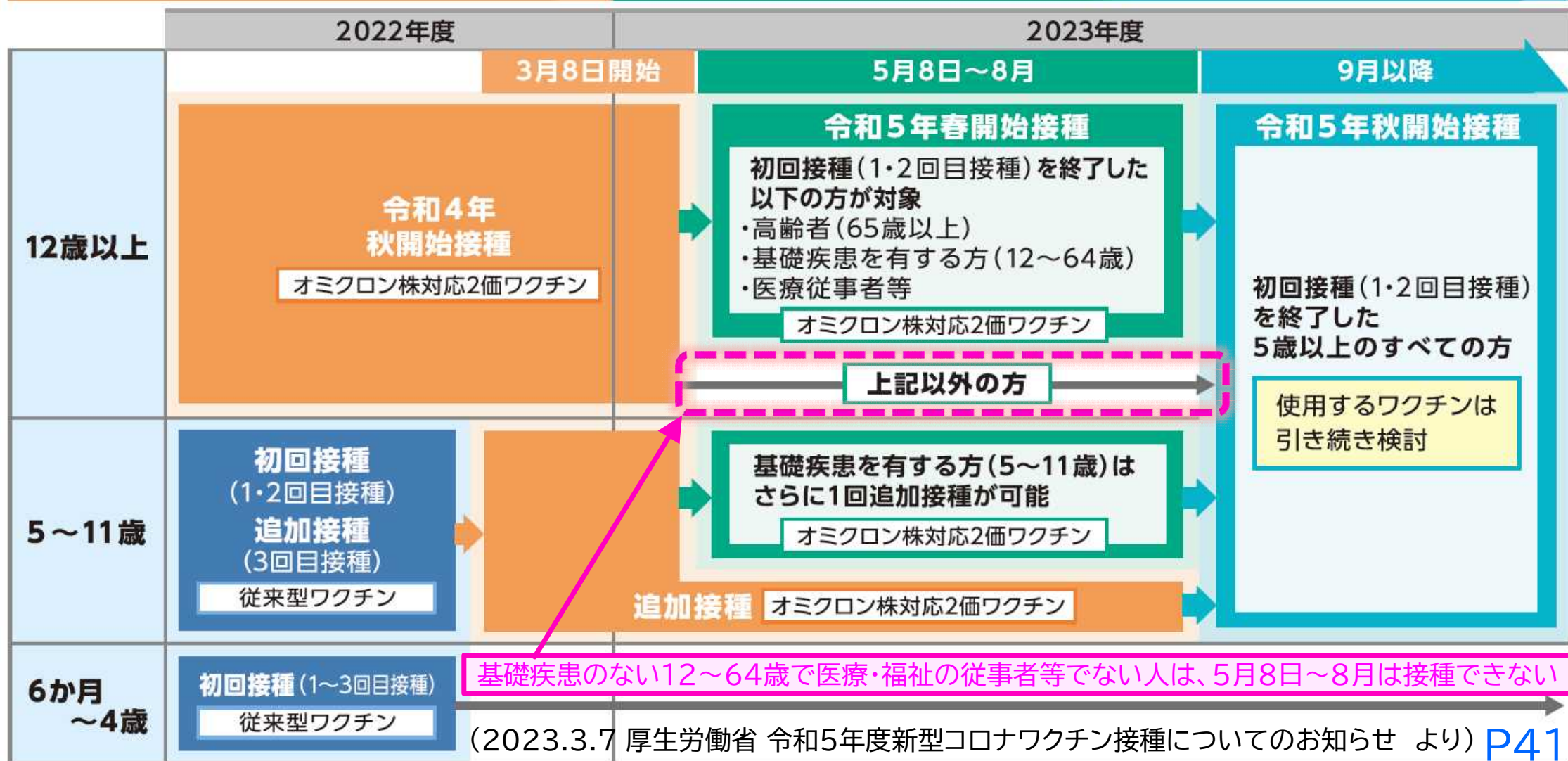
**③ ハンカチ等が間に合わないときは、  
上着の内側やそででおおう**



# 令和5年度における新型コロナワクチンの接種のイメージ

現行の特例臨時接種 = 自己負担なし

特例臨時接種の延長 = 自己負担なし



**オミクロン対応ワクチン うてない期間**

**12～64歳の基礎疾患のない**

**人は、5月8日～8月末の間**

**オミクロン対応ワクチン  
が接種できません!!**



**感染の波（5月,8月）に備<sup>っ</sup>  
えてまだの人は接種検討を!**